

e-Remo+

Bluetooth[®] 対応 省エネ neo リモコン用

iOS、Android OS 向けアプリケーション



もくじ

1	ご使用上の注意	4
	アプリケーションについて	4
	使用許諾書	4
2	ご使用の前に	8
	適用モデル	8
	アプリケーションのインストール	8
	リモコンとの接続（ペアリング）について	11
	接続（ペアリング）する	11
	接続（ペアリング）を切断する	13
	再接続（ペアリング）する	14
3	概要	15
	構成機器	15
	システム構成例	15
	アプリ起動	16
	e-Remo+ を起動する	16
	主な画面について	17
	メイン画面	17
	運転を開始する	20
	運転を停止する	20
	運転モードを変更する	21
	集中管理が行われている場合	21
	室内ユニットの内部を乾燥させる（乾燥運転）	22
	設定温度を変更する	23
	デュアルセットポイントが設定されている場合	23
	風量を変更する	24
	風向を変更する	25
	上下方向の風向を設定する（水平フラップ）	25
	4方向吹出しタイプの風向を一括で設定する	27
	4方向吹出しタイプの風向を吹出し口ごとに設定する	29
	左右方向の風向を設定する（縦フラップ）	31
4	設定画面とメニュー一覧	32
	設定画面	32
	メニュー一覧	34

省エネ設定	.36
セーブ運転	.36
有効／無効	.37
セーブ率設定	.37
セーブ時間	.39
セーブスケジュール設定	.40
設定温度リターンバック	.43
有効／無効	.43
戻す時間	.44
戻す温度（冷房・ドライ）	.45
戻す温度（暖房）	.46
設定温度範囲制限	.47
節約運転	.49
風向詳細設定	.50
個別風向設定	.50
風向を吹出し口ごとに設定する	.50
風向を一括で設定する	.52
フラップロック	.53
スイングモード設定	.55
タイマー設定	.57
入タイマー	.57
切タイマー	.59
切り忘れ防止タイマー	.61
換気設定	.63
換気運転設定	.63
24h 換気の停止	.64
その他運転設定	.65
ソフト冷房	.65
8℃暖房	.65
空清	.66
フィルターお手入れ	.67
フィルター情報	.67
フィルター清掃目安時間を確認する	.67
フィルター清掃目安時間をリセットする	.68
電力量表示	.69

管理者機能	.71
スケジュールタイマー	.71
パスワードを入力する	.72
有効／無効	.72
毎日条件	.73
毎日同じ詳細設定	.74
曜日個別詳細設定	.78
休日設定	.81
室外静音設定	.82
パスワードを入力する	.82
有効／無効	.82
騒音レベル	.83
静音開始時間 / 静音停止時間	.83
点検コード履歴表示	.84
通知コード履歴表示	.85
インストーラー機能	.86
リモコン時計設定	.86
サービス情報	.87
サービス情報	.88
使用許諾	.88
プライバシー通知	.89
アプリ設定	.90
リモコン名称設定	.90
温度単位	.91
言語設定	.91
オープンソースライセンス	.92
お問い合わせ	.92
アプリバージョン	.93
5 付録	.94
トラブルシューティング	.94

1 ご使用上の注意

アプリケーションについて

- e-Remo+ は、iOS または Android OS スマートフォン用のアプリケーションです。
- 適用空調機器の運転設定、機能設定、タイマー設定などにご活用いただけます。
- e-Remo+ のご利用には、スマートフォンの Bluetooth 機能が必要です。

使用許諾書

エンドユーザー ライセンス契約

何らかの形で本ソフトウェアをダウンロード、インストール、または使用した場合、お客様は本エンドユーザー ライセンス契約（以下「本契約」）に拘束されることに同意したことになります。本契約に同意しない場合、本ソフトウェアをインストール、複製、および使用しないでください。また、お客様は、自ら保有または管理している複製物を削除または破棄する必要があります。本契約は、すべての関連メディア、印刷物または電子文書を含め、本契約が付属する *e-Remo+ Bluetooth® 対応省エネ neo リモコン用*（総称して、以下「本ソフトウェア」）に関して、お客様（以下「お客様」）と日本キャリア株式会社（以下「ライセンサー」）との間で締結されます。

勤務先である会社が承認した立場においてお客様が本ソフトウェアを使用している場合、お客様は当該会社を本契約に拘束させる権限を有していることを表明します。かかる権限を有していない場合、または当該会社が本契約に同意しない場合、本ソフトウェアをインストール、複製、および使用しないでください。また、お客様は、自ら保有または管理している複製物を削除または破棄する必要があります。

本契約の条件は、ライセンサーが時期を問わず随時更新することがあります。更新後の条件が提示された後に本ソフトウェアへのアクセスもしくは本ソフトウェアの使用またはその両方を行った場合、お客様および当該会社は更新後の条件に同意したことになります。

- 1. ライセンスの付与：**お客様が本契約のすべての条件を完全に遵守することを条件として、本契約の有効期間中、ライセンサーは、お客様がライセンサーの製品とのやり取りのために本ソフトウェアをインストールおよび使用するための、個人的、非独占的、サブライセンス不可、譲渡不可、取り消し可能なライセンスをお客様に付与します。
- 2. ライセンスに関する制限：**第 1 条でお客様に付与するライセンスは、お客様が次の制限を遵守することを条件とします。
 - 2.1 リバースエンジニアリング：**お客様は、本ソフトウェアの逆コンパイル、解読、逆アセンブル、およびリバースエンジニアリング、ならびにその他の方法による本ソフトウェアのソースコードへのアクセスの試行、ならびに本ソフトウェアまたは何らかのコンテンツ、ファイル、もしくはその他の著作物へのアクセスおよびこれらの使用を制限する本ソフトウェアの技術的な制限の回避を行うことができません。ただし、かかる制限にもかかわらず、適用法が明示的に認めている場合はこの限りではありません。
 - 2.2 配布、賃貸、および譲渡の禁止：**お客様は、本ソフトウェアを第三者に配布、公開、賃貸、リース、貸与、譲渡、サブライセンス、開示、およびその他の方法で提供することができません。
 - 2.3 変更および二次的著作物作成の禁止：**お客様は、本ソフトウェアの全部または一部を変更したり、本ソフトウェアの全部または一部の二次的著作物を作成したりすることができません。
 - 2.4 通知：**お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物上の所有権または著作権に関する通知またはラベルを削除することができません。
 - 2.5 許可されていない使用：**前述のいずれの規定も制限することなく、お客様は、本契約が明示的に認めていない方法で本ソフトウェアを使用することができません。
 - 2.6 再販売の禁止：**本ソフトウェアを有償で販売したり、その他の方法で譲渡したりすることはできません。
- 3. 権利と所有権の留保：**ライセンサー、またはその親会社もしくは関連会社は、本ソフトウェアに関するすべての知的財産権を含め、すべての権利、権原、権益を保持し、本ソフトウェアに関するすべての権利を留保します。本ソフトウェアは、著作権、ならびにその他の知的財産に関する法律および条約によって保護されています。

4. **アップデート**：本契約は、本ソフトウェアのアップデート、およびライセンサーが自己の単独の裁量でお客様に提供する場合があり、本ソフトウェアを通じてアクセスするサービスのアップデート（以下「アップデート」）に適用されます。ライセンサーがアップデートとともに追加の条件を提示した場合、当該条件は当該アップデートに適用されます。ライセンサーがお客様にアップデートを提供した場合、お客様はアップデート後のバージョンを使用する必要があり、以前のバージョンの使用を中止しなければなりません。ライセンサーは、本ソフトウェアの使用を通じてお客様が使用可能な製品またはサービスをアップデートする権利およびかかる製品またはサービスの提供を中止する権利を留保します。
5. **プライバシー ポリシー**：本契約に基づいて提供される本ソフトウェアは、意図したとおりに機能するために、個人を識別することが可能な情報の収集、処理、および提出を必要とする場合があります。個人を識別することが可能な情報をお客様がライセンサーに提供する場合、お客様はかかる情報をライセンサーに提供する法的権利を自ら有していることを保証します。ライセンサー、ならびにその親会社、関連会社、およびサプライヤー、またはこれらの一部は、適用されるデータ プライバシー法およびプライバシー ポリシーに従って、個人を識別することが可能な情報およびその他のデータを使用、処理、および転送するものとし、ライセンサー、ならびにその親会社、子会社、およびサプライヤーは、ライセンサー、ならびにその親会社、関連会社、およびサプライヤー、またはこれらの一部の法的権利を保護するために必要な場合、または法律もしくは監査要件またはその両方が義務付けているもしくは認めている場合に、個人を識別することが可能な情報およびその他のデータを本契約の有効期間中および有効期間満了後において保持します。
6. **終了**：お客様が本契約のいずれかの条件に違反した場合、またはライセンサーが終了を通知した場合に、本契約は自動的に終了するものとし、本契約が終了した場合、お客様は本ソフトウェアのすべての複製物をただちに破棄する必要があります。なお、本契約の第2条、第3条、および第5条から第11条は本契約の終了後も存続するものとし、
7. **保証の否認**：適用法が認めている最大限の範囲で、本ソフトウェアは現状有姿かつ瑕疵を問わない条件で、いかなる種類の保証もなく提供されます。ライセンサー、ならびにその親会社、関連会社、およびサプライヤーは、商品性および特定の目的への適合性に関する黙示の保証、義務、および条件を含め、明示的、黙示的、法定のいずれであるかを問わず、すべての保証および条件を本契約により否認します。また、本ソフトウェアに関する権原、平穩享有、平穩占有、説明との一致、権利の非侵害、ウイルスおよびバグの不存在、応答または結果の正確性および完全性について、保証および条件はありません。ライセンサー、ならびにその親会社、関連会社、およびサプライヤーは、本ソフトウェアの操作が中断されないこと、本ソフトウェアの操作にエラーがないこと、およびあらゆる欠陥が修正されることを保証しません。お客様による本ソフトウェアの使用に起因するすべてのリスクは、お客様が負担するものとし、
8. **特定の損害賠償の除外、賠償責任の制限**：いかなる場合でも、ライセンサー、ならびにその親会社、関連会社、およびサプライヤーは、訴訟の原因および請求の根拠にかかわらず、本ソフトウェアまたは本契約に起因または関連して生じた特別損害、付随的損害、懲罰的損害賠償金、間接的損害、および結果的損害（逸失利益の賠償、コンピューター、デバイス、またはシステムへの損害、データの喪失、信用の喪失、使用の喪失、およびその他の損失を含みます）に対する責任を負いません。なお、ライセンサーがかかる損害が生じる可能性を知らされていた場合、および救済措置が本質的な目的を達成できない場合でも同様とします。
ライセンサー、ならびにその親会社、関連会社、およびサプライヤーは、本契約において、本ソフトウェアに依拠したことによりお客様に生じた損害および費用を補償する責任を負いません。お客様は、訴訟の原因となる事由を知ってから1年が経過した後は、形式にかかわらず、本ソフトウェアに関連する訴訟を提起することができません。
ライセンサー、ならびにその親会社および関連会社は、本ソフトウェアのダウンロード、インストール、および使用の対価を請求しません。お客様は、ご自身のデバイスを自ら用意し、本ソフトウェアのダウンロード、インストール、または使用に関連するすべての料金および費用を負担するものとし、かかる料金および費用には、インターネット アクセス料金およびお客様の通信事業者が請求する料金が含まれますが、これらに限定されません。
9. **オープン ソース ソフトウェア**：本ソフトウェアには、サードパーティ ソフトウェア プロバイダーが提供し、オープン ソース ライセンスの対象となり、独自のサードパーティ コードで構成される特定の要素（「オープン ソース ソフトウェア」）が含まれている場合があります。オープン ソース ソフトウェアは、当該オープン ソース ソフトウェアに付属するライセンス条件に基づいてライセンスされます。本契約のいかなる規定も、かかるオープン ソース ソフトウェアに適用されるエンド ユーザー ライセンスの条件に基づくお客様の権利を制限したり、当該条件に取って代わる権利をお客様に付与したりするものではありません。

参照により本契約に組み込まれるオープン ソース ソフトウェアの帰属表示にはオープン ソース ソフトウェアに関する追加の規定、条件、および通知が含まれており、かかる帰属表示は本ソフトウェアに記載されています。

10. **法律の遵守、輸出制限**：お客様は、米国輸出管理規則や日本の外国為替および外国貿易法などの米国および現地の輸出管理法、ならびに米国またはその他の政府が発行する最終使用者、最終用途、仕向地に関する制限を含め、本ソフトウェアおよびお客様による本ソフトウェアの使用に適用されるすべての国家間および国内の法律、規則および規制を遵守するものとします。お客様が本ソフトウェアを輸出して使用する場合、お客様は自己の責任と費用負担において所定の手続きを行うものとします。
11. **準拠法および管轄権**：本契約は、日本の法律（法の選択に関する規則は除きます）によって解釈および管理されるものとします。各当事者は、本契約により、無条件に、取り消し不能として、(a) 本契約または本契約が企図している取引に起因または関連して生じた法的措置、訴訟および手続きについて、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とすることに合意し、かかる管轄権に服します。国際物品売買契約に関する国連条約は、本契約に適用されません。
12. **モバイル デバイスに関する規定**：
 - 12.1. **認識**：お客様は、本契約がお客様とライセンサーとの間でのみ締結されるものであり、Apple または Google との間で締結されるものではないことを認識します。Apple および Google ではなく、ライセンサーが、本ソフトウェアおよびそのコンテンツに対する責任を単独で負います。
 - 12.2. **ライセンスの範囲**：お客様は、本ソフトウェアのために本契約において付与されたライセンスが、Apple および Google のアプリ ストアのサービス規約に定める使用規則が認めているとおりに、お客様が所有または管理する Android または Apple の携帯電話またはその他のデバイス上で本ソフトウェアを使用するための限定的かつ譲渡不可能なライセンスであることを認識します。
 - 12.3. **メンテナンスおよびサポート**：ライセンサーは、本契約に明記されているとおりに、または適用法において義務付けられているとおりに、本ソフトウェアに関するメンテナンスおよびサポート サービスを提供する責任を単独で負います。お客様は、Apple および Google のいずれもが、本ソフトウェアに関するメンテナンスおよびサポート サービスを提供する義務を一切負わないことを認識します。
 - 12.4. **保証**：本契約において別途否認されている場合を除き、ライセンサーは、本契約で特定されており、事実上否認されていない範囲において、本ソフトウェアに関連する明示的な、または法律上黙示されている製品保証に対する責任を単独で負うものとします。適用される保証に本ソフトウェアが適合していない場合、お客様は Apple または Google に通知することができ、Apple または Google は本ソフトウェアの購入価格（ある場合）をお客様に返金します。適用法が認めている最大限の範囲において、Apple および Google は、本ソフトウェアに関するその他のいかなる保証義務も負わないものとします。何らかの保証への不適合に起因するその他の請求、損失、賠償責任、損害賠償金、費用、および経費に対する責任は、本契約で特定されている範囲において、ライセンサーが単独で負うものとします。
 - 12.5. **製品に関する請求**：お客様は、Apple および Google のいずれもが、本ソフトウェアまたはエンド ユーザーによる本ソフトウェアの保有もしくは使用またはその両方に関連する請求に対処する責任を負わないことを認識します。かかる請求には、(i) 製造物責任に関する請求、(ii) 適用される法律上または規制上の要件にアプリケーションが準拠していないという旨の請求、および (iii) 消費者保護法またはこれに類似する法令に基づいて生じた請求が含まれますが、これらに限定されません。
 - 12.6. **知的財産権**：お客様は、本ソフトウェアまたはお客様による本ソフトウェアの保有および使用が第三者の知的財産権を侵害しているという第三者の申し立てがあった場合、Apple および Google ではなく、ライセンサーが、本契約で別途免責されていない範囲において、当該知的財産権侵害に関する申し立ての調査、防御、和解および免責に対する責任を単独で負うことを認識します。
 - 12.7. **法令遵守**：お客様は、(i) 米国政府の禁輸措置の対象である国、または米国政府が「テロ支援」国として指定している国に居住していないこと、および (ii) 米国政府の取引禁止対象者および取引制限対象者のリストに記載されていないことを表明および保証します。
 - 12.8. **第三受益者**：ライセンサーおよびお客様は、Apple および Google ならびにこれらの子会社が本契約の第三受益者であること、また、お客様が本契約の条件に同意した時点で、Apple および Google が第三受益者としてお客様に対し本契約を執行する権利を有すること（およびかかる権利を受け入れたとみなされること）を認識し、これらに合意します。
13. **一般条項**：本契約の条項の見出しは、両当事者の便宜のためにのみ使用されており、法律上または契約上の意味はありません。「含む」または「例えば」の前後に列挙されている例は、「限る」または「のみ」などの用語で修飾されていない限り、例示的なものであり、すべてを網羅してはなりません。お客様または他者による違反に関してライセンサーが行動を起こさなかったとしても、その後のまたは同様の違反に関して行動する権利を放棄したことはありません。本契約のいずれかの規定を放棄したとしても、署名された書面によるものでない限り、効力を生じず、また、いかなる放棄も、他の規定の放棄および別の機会における同じ規定の放棄を構成しません。管轄権を有する裁判所が本契約の条件、誓約、または制限の全部または一部を違法、無効、または執行不能と判断したとしても、残りの条件、誓約、および制限は引き続き完全に有効であり、いかなる方法でも影響を受けたり、損なわれたり、無効にされたりす

ることはありません。お客様は、本契約および本契約に基づくお客様の権利（ある場合）を譲渡、移転、およびサブライセンスすることはできません。本契約は、すべての承継人および譲受人を拘束します。本契約は、本ソフトウェアに関するお客様とライセンサーとの間の完全な合意を構成し、本ソフトウェアに関してお客様とライセンサーとの間で電子的手段、口頭、または書面により交わされた本契約への同意前および同意時のすべての連絡および提案を統合します。本契約に関連するライセンサーへの通知はすべて、書面によるものでなければならず、下記の住所宛てに、米国の郵便料金前払いかつ受け取り証明必須の配達証明付き郵便または書留郵便として預けた日、または、送料前払いの翌日配達便で送付した日に行われたとみなすものとします。

ライセンサー情報

本契約についてのご質問やライセンサーに問い合わせたい内容等に関してはすべて、下記が連絡先となります。

Attention (気付) : **Chief Intellectual Property Counsel (知的財産担当主席法律顧問)**

電話番号 : **1-860-674-3457**

FAX 番号 : **1-860-998-3392**

宛先 : **Carrier Corporation**
13995 Pasteur Blvd.
Palm Beach Gardens, Florida 33418
United States of America

2 ご使用の前に

適用モデル

e-Remo+ は、iOS と Android OS のスマートフォン用アプリケーションを使用します。スマートフォンに、e-Remo+ をインストールすると、空調機の運転設定、機能設定、タイマー設定などをスマートフォンで操作できます。

適合リモコンと適合スマートフォンは、以下に記載のホームページにてご確認ください。

アプリケーションのインストール

e-Remo+ を利用するときは、以下のホームページに記載の使用許諾書にご同意いただいた上で、ダウンロードを行ってください。

iOS および Android OS のスマートフォン以外では、e-Remo+ のダウンロードはできません。

同ホームページ上のユーザーガイドをご一読いただき、ご理解いただいた上で使用を開始してください。

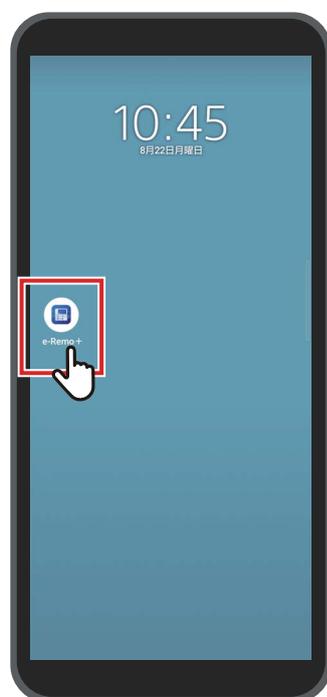
https://www.toshiba-carrier.co.jp/support/e-remo/index_j.htm

QR コードを読み取ると、e-Remo+ のホームページの URL を取得できます。



ダウンロードが完了すると、ご利用のスマートフォンの画面上に以下のアイコンが表示されます。

* 画面デザインはスマートフォンの機種により異なります。本ユーザーガイドに記載している画面デザインは参考用です。



お知らせ

e-Remo+ のダウンロードやインストールなどに伴い発生した通信料金は、ご利用者様の負担となります。

商標について

- Android および Google Play は Google LLC. の商標または登録商標です。
- iPhone は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS は、Apple Inc. の OS 名称です。IOS は、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- App Store は Apple inc. のサービスマークです。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。
- Bluetooth[®] は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- 本文中では、® マークを記載していません。

お知らせ

- スマートフォンおよびリモコンは、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
 - スマートフォン、リモコンを分解、改造すること
 - リモコンに貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 国内のみで使用してください。各国の電波法に抵触する可能性があります。
- 他のエレクトロニクス機器の近くに設置した場合、電波障害などで正常に動作しない可能性があります。
- 全ての Bluetooth 対応スマートフォンとのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- リモコンと接続する Bluetooth 対応スマートフォンは、Bluetooth SIG が定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、Bluetooth 標準規格に適合していても、Bluetooth 対応機器の特性や仕様によっては、Bluetooth の接続ができない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- リモコンとスマートフォンの Bluetooth 通信は、約 10m 以内の見通しの良い場所でご利用いただけます。周囲の環境や建物の構造などによっては、通信可能距離が短くなる場合があります。
- Bluetooth の使用周波数 (2.4GHz) は、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局、免許を要さない特定小電力無線局などが運用されています。他の機器との干渉を防止するために、以下の点に十分注意してご使用ください。
 - 本アプリを使用する前に、近くに無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本システムから他の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合、速やかに電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
- スマートフォンに十分なバッテリー残量がある状態で、本アプリの機能を使用してください。
- 空調機の状態や使用環境によっては、空調機の操作やデータの表示に時間がかかる場合があります。
- 空調機の運転状態や通信のタイミングによって、リモコンとスマートフォンの画面表示が異なる場合があります。
- スマートフォンの操作は、接続しているリモコンが設置されている部屋でご使用ください。
- スマートフォン画面の表示値は、設置環境、運転状態により誤差が発生します。
- 誤って操作することを防ぐため、スマートフォンの自動ロック機能を有効にすることをおすすめします。
- 本アプリのバージョンが最新でない場合、正しく表示されない場合があります。
- ご利用のスマートフォンによっては、アプリの表示が異なる場合があります。
- スマートフォンの OS のバージョンをアップデートすると、本アプリがご利用いただけなくなる場合があります。
- 画面デザインはスマートフォンの機種により異なります。本ユーザーガイドに記載している画面デザインは参考用です。

リモコンとの接続（ペアリング）について

Bluetooth 機器（リモコン、スマートフォン）を初めて接続する場合は、ペアリングが必要です。ペアリングとは Bluetooth 機器同士をあらかじめ登録することです。一度ペアリングすると Bluetooth の接続を切断しても、簡単に再接続できます。

- Bluetooth 対応のリモコンと接続（ペアリング）する場合は、リモコンの Bluetooth 設定を有効にする必要があります。リモコンの Bluetooth 設定を有効にする方法は、リモコンの取扱説明書をご参照ください。
- 接続するリモコンの Bluetooth 設定を有効にしてから、以下の方法でスマートフォンを接続（ペアリング）します。（スマートフォンの機種により画面は異なります）

■ 接続（ペアリング）する



1 「※」をタップする



2 通信するリモコンの識別番号をタップする

お知らせ

リモコンの識別番号は、リモコンの取扱説明書をご参照ください。

3 スマートフォンの画面に従い選択する

4 PINコード（6桁）を入力する

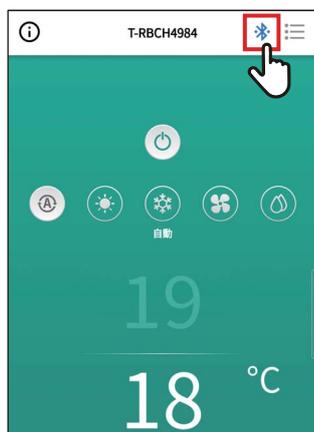
リモコン画面に表示されるPINコード（6桁）を入力して「OK」をタップします。



お知らせ

- 画面デザインはスマートフォンの機種により異なります。本ユーザーガイドに記載している画面デザインは参考用です。
- Bluetooth 対応機器（リモコン、スマートフォン）の仕様や設定によっては、Bluetooth の接続ができない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- 同時に 2 台以上のリモコンと接続（ペアリング）はできません。（通信は 1 対 1 です）
- 別のスマートフォンと接続する場合は、現在通信しているスマートフォンの接続（ペアリング）を切断してください。
- 接続（ペアリング）要求には制限時間があります。PIN コードを入力しても接続できない場合は、再度接続（ペアリング）設定を行ってください。
- リモコンは、7 台のスマートフォンとのペアリング履歴を保存できます。リモコンからペアリング情報が消えると接続できません。その場合は、スマートフォンのペアリング情報を削除して、再度接続（ペアリング）設定を行ってください。

■ 接続（ペアリング）を切断する



1 「*」をタップする



2 「ペアリングを切断する」をタップする



3 「OK」をタップする

リモコンとの接続（ペアリング）が切断されます。

■再接続（ペアリング）する



1 「※」をタップする



2 通信するリモコンの名称をタップする

3 概要

構成機器

e-Remo+ の空調機操作機能は、リモコンと Bluetooth 接続をすることによりご利用いただけます。

システム構成例



リモコン
(Bluetooth 対応機種)

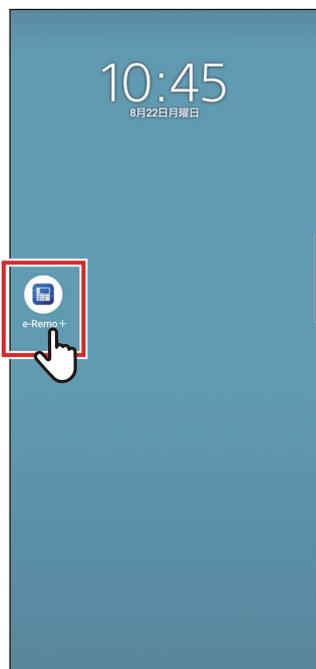


スマートフォン

- e-Remo+ のご利用には、e-Remo+ をインストールしたスマートフォンと、Bluetooth に対応したリモコンが必要です。e-Remo+ では、空調機の運転や機能設定、情報の入手ができます。
- 空調機の機種や e-Remo+ のバージョンによっては、e-Remo+ の機能を使用や表示できない場合があります。
- 空調機とリモコンの初期電源投入時は、空調機の初期通信が完了したあとに e-Remo+ がご利用いただけます。
- リモコンとスマートフォンの Bluetooth 通信は、約 10m 以内の見通しの良い場所でご利用いただけます。周囲の環境や建物の構造などによっては、通信可能距離が短くなる場合があります。

アプリ起動

■ e-Remo+ を起動する



1 e-Remo+ のアイコンをタップする

お知らせ

- アイコンの形状は、ご利用のスマートフォンの環境により異なります。
- 画面デザインはスマートフォンの機種により異なります。本ユーザーガイドに記載している画面デザインは参考用です。

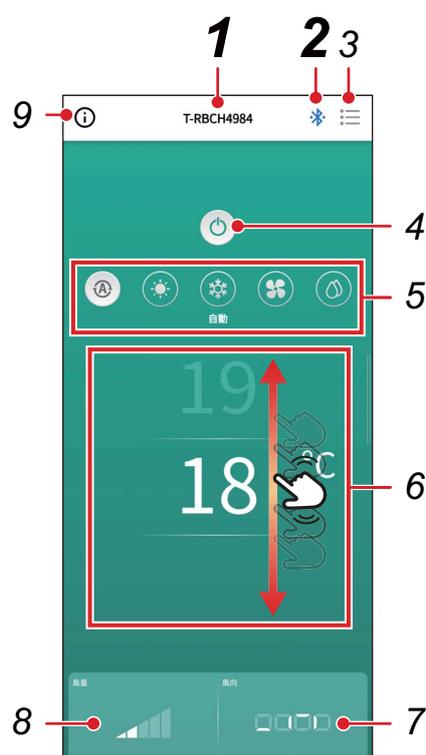
主な画面について

■メイン画面

設定温度・運転モード・風量・風向を変更または確認する画面です。

お知らせ

- ・ 設定温度はメイン画面で変更します。
- ・ リモコンの機種により、設定できない機能や項目があります。設定できない機能や項目は表示されません。

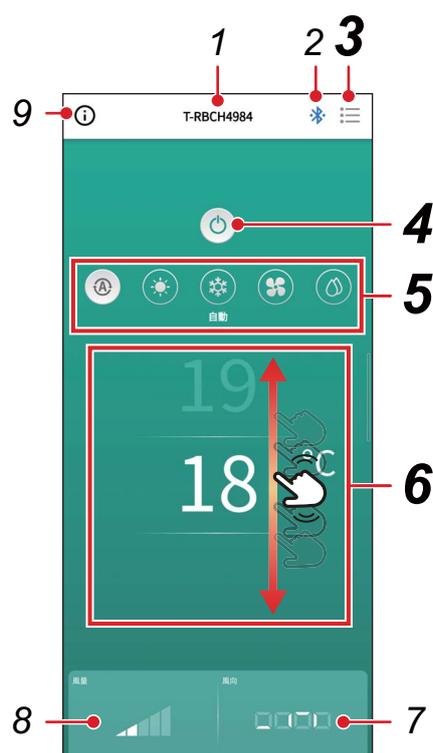


1 リモコン名称

接続しているリモコンの名称（識別番号）が表示されます。

2 「※/※」Bluetooth 接続 / 切断ボタン

タップすると Bluetooth の接続（ペアリング）設定画面が表示されます。



3 「☰」メニューボタン

タップすると「設定」画面が表示されます。

「設定」画面で詳細設定ができます。「<」をタップするとメイン画面に戻ります。

4 「⏻/⏻」ON/OFF ボタン

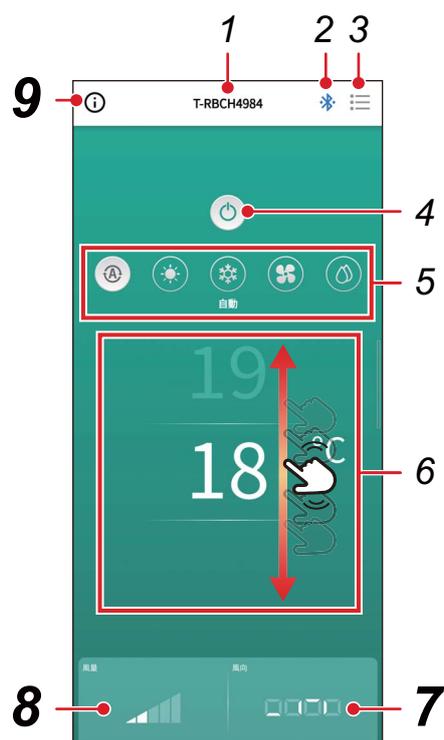
タップすると接続している機器の運転 / 停止を行います。

5 運転モード切換ボタン

「Ⓐ 自動」、「☀ 暖房」、「❄ 冷房」、「🌀 送風」、「💧 ドライ」に設定できます。運転モードの種類により背景色が変わります。

6 設定温度

温度を上下にフリックすると設定温度を変更できます。



7 風向設定

タップするとポップアップ画面が開き、風向を設定できます。

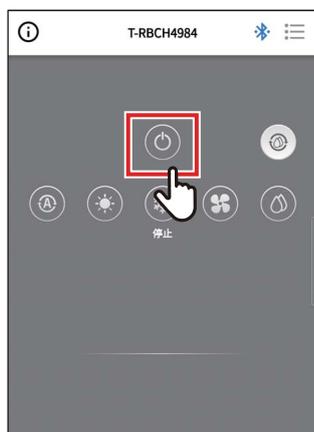
8 風量設定

タップするとポップアップ画面が開き、風量を設定できます。

9 状態表示ボタン

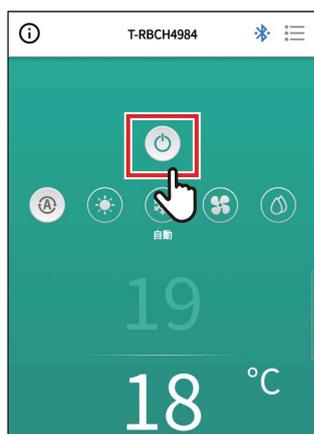
タップすると「状態表示」画面が表示されます。
空調機の運転状態・設定の詳細内容を確認できます。

■ 運転を開始する



1 「」をタップして運転を開始する

■ 運転を停止する



1 「」をタップして運転を停止する

お知らせ

機種によっては、運転準備中に「」が表示される場合があります。

■ 運転モードを変更する



1 設定する運転モードのボタンをタップする

「 自動」、「 暖房」、「 冷房」、「 送風」、「 ドライ」に設定できます。運転モードにより背景色が変わります。

お知らせ

- ・ 室内ユニットの機種によっては、設定できない運転モードがあります。設定できない運転モードは表示されません。
- ・ 「暖房」運転開始時または除霜運転時は、暖房準備中に「」が表示されます。表示中は室内送風機が停止、または「送風」運転になります。

集中管理が行われている場合

集中管理による操作ロック中は、操作ロック対象の操作はできません。「操作ロック」が設定されている場合は、「」が表示されます。

集中管理による操作ロックの表示例

- ・ 運転停止禁止



- ・ 運転モード変更禁止

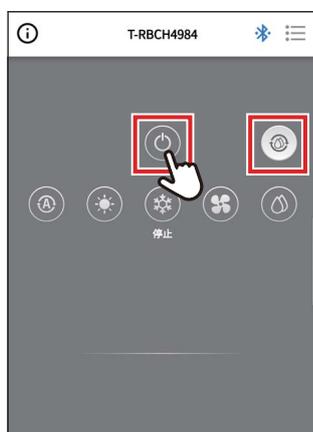


- ・ 設定温度変更禁止



室内ユニットの内部を乾燥させる（乾燥運転）

「自動（冷房）」「冷房」「ドライ」運転後に室内ユニットの内部を送風運転により乾燥させきれいな状態に保つための機能です。



お知らせ

- 乾燥運転時間は機種により異なります。室内ユニットの取扱説明書をご参照ください。
- 乾燥運転中は、画面に「」が表示されます。
- 乾燥運転を強制的に停止するときは、「」ボタンを押して3秒以上運転したあと、もう一度「」を押します。

■ 設定温度を変更する



1 上下にフリックして設定する温度を選択する

お知らせ

- ・ 設定できる温度の範囲は、「設定温度範囲制限」によります。
- ・ 運転モードが「送風」の場合は、設定温度の変更はできません。

デュアルセットポイントが設定されている場合

デュアルセットポイントを設定すると、運転モードが「自動」のとき、「冷房」と「暖房」の温度を個別に設定できるようになります。デュアルセットポイントの設定は、お買い上げの販売店に依頼してください。

「冷房」の温度を設定するときに
タップする

「暖房」の温度を設定するときに
タップする



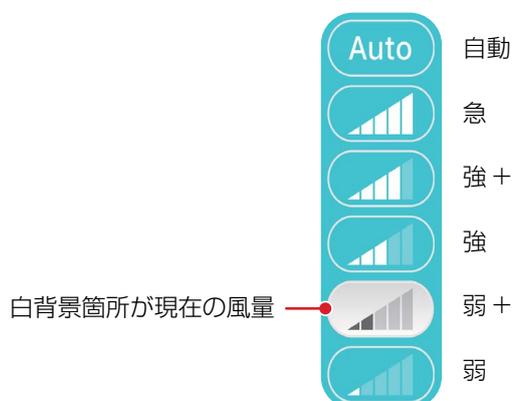
■ 風量を変更する



- 1 「風量」をタップする
ポップアップ画面が開きます。



- 2 設定する風量をタップする



お知らせ

- 運転モードが「送風」の場合は、「風量」を「Auto」には設定できません。
- 設定できる風量は、接続している室内ユニットにより異なります。
- 風量の切り換えができない室内ユニットと接続している場合は、「風量」に「」が表示されます。

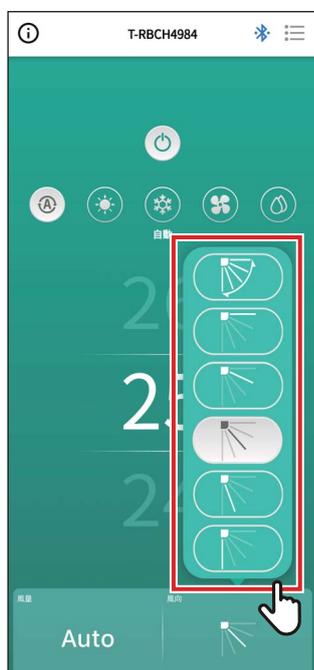


■ 風向を変更する

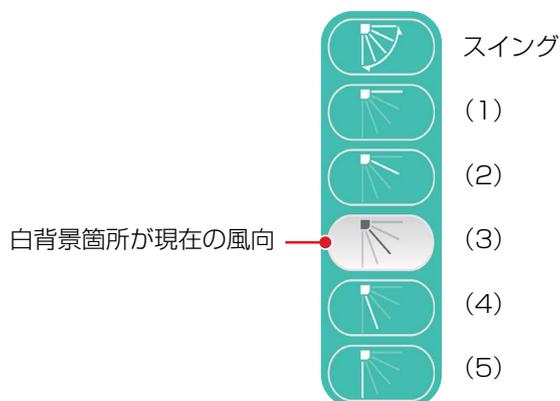
上下方向の風向を設定する（水平フラップ）



- 1 「風向」をタップする
ポップアップ画面が開きます。



- 2 設定する風向をタップする



運転モード	設定可能角度
暖房、送風、自動（暖房）	(1)、(2)、(3)、(4)、(5)、スイング
冷房、ドライ、自動（冷房）	(1)、(2)、(3)、スイング

お知らせ

- 運転モードが「冷房」または「ドライ」の場合は、風向 (4)、(5) は設定できません。
- 風向が設定できない室内ユニットの場合は、風向は表示されません。

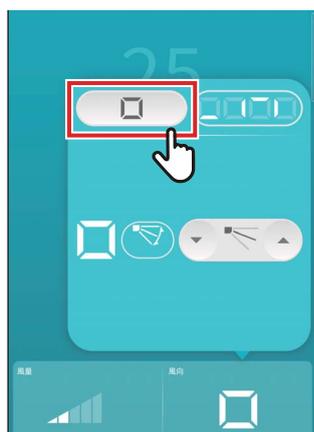


- グループ接続で、複数の室内ユニットが 1 つのグループとして接続されている場合は、グループ内の風向が同時に設定されます。
- グループ接続が設定されている場合は、「」 > 「風向詳細設定」でユニットを選択すると、ユニットごとの設定ができます。
- グループ接続とは、複数の室内ユニットを 1 つのグループとして接続する設定です。

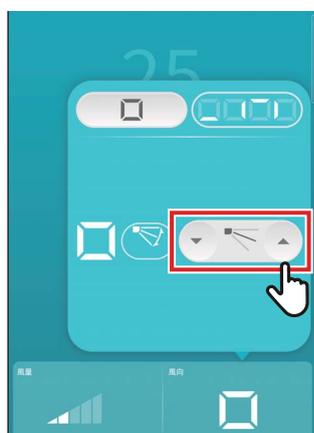
4 方向吹出しタイプの風向を一括で設定する



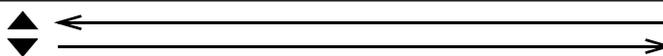
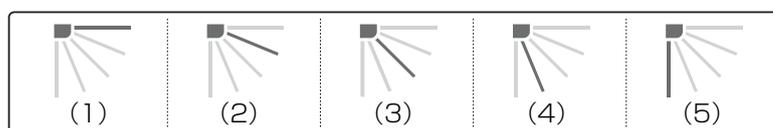
- 1 「風向」をタップする
ポップアップ画面が開きます。



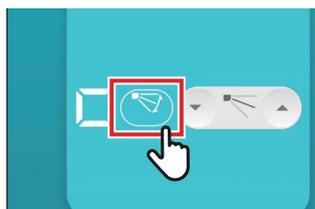
- 2 「風向」をタップする



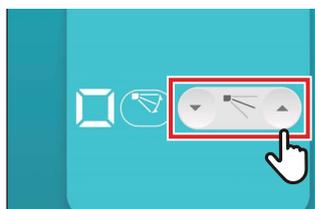
- 3 「▼」「▲」をタップして風向を変更する



運転モード	設定可能角度
暖房、送風、自動（暖房）	(1)、(2)、(3)、(4)、(5)
冷房、ドライ、自動（冷房）	(1)、(2)、(3)



4 スイングを設定する場合は、「」をタップする



5 スイングを解除する場合は、「」をタップする

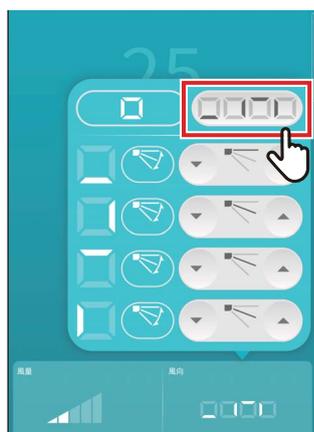
お知らせ

グループ接続で、複数の室内ユニットが1つのグループとして接続されている場合は、グループ内の風向が同時に設定されます。

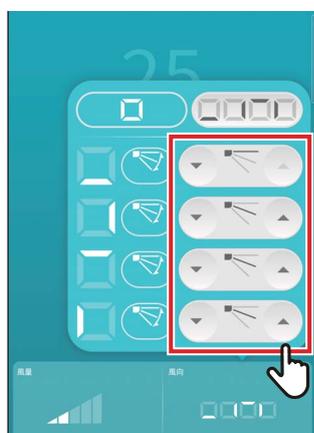
4 方向吹出しタイプの風向を吹出し口ごとに設定する



- 1 「風向」をタップする
ポップアップ画面が開きます。

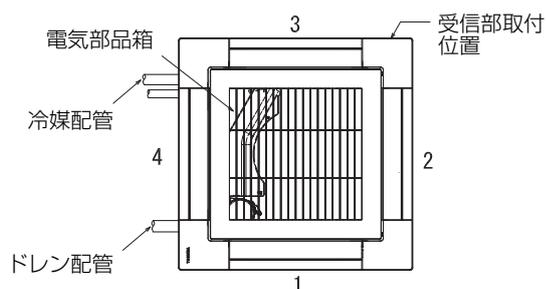


- 2 「風向」をタップする

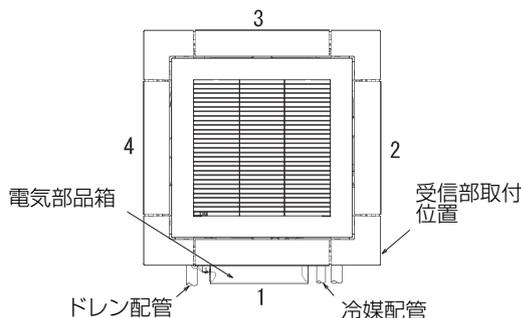


- 3 変更するフラップの「▼」「▲」をタップして風向を変更する

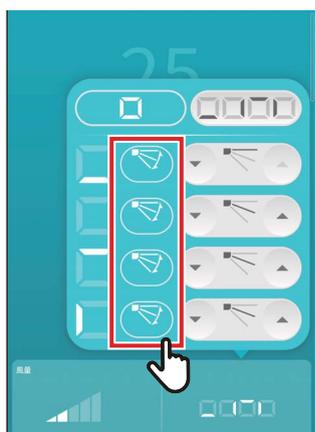
4 方向吹出しタイプ



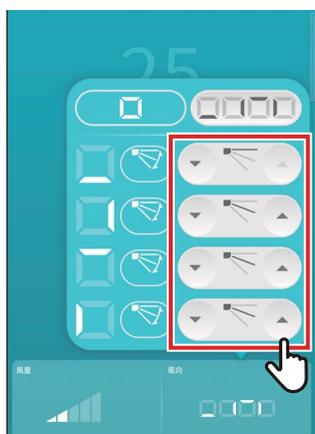
4 方向吹出しコンパクトタイプ



4 スイングを設定する場合は、変更するフラップの「」をタップする



5 スイングを解除する場合は、「」をタップする



お知らせ

- 運転モードが「冷房」または「ドライ」の場合は、風向 (4)、(5) は設定できません。
- 「フラップロック」が設定されている場合は、フラップを一括で設定できません。
- 「フラップロック」が設定されているフラップには、「」が表示されます。
- 「フラップロック」は、「」 > 「風向詳細設定」で設定できます。
- 風向が設定できない室内ユニットの場合は、風向は表示されません。



- グループ接続が設定されている場合は、「」 > 「風向詳細設定」でユニットを選択すると、ユニットごとの設定ができます。
- グループ接続とは、複数の室内ユニットを 1 つのグループとして接続する設定です。

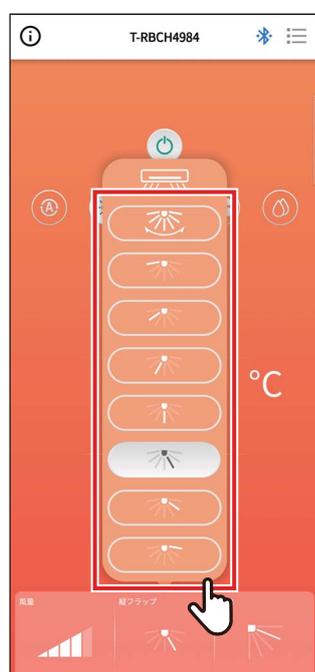
左右方向の風向を設定する（縦フラップ）

接続されている室内ユニットに縦フラップがある場合、空調機メイン画面に縦フラップアイコンが表示されます。

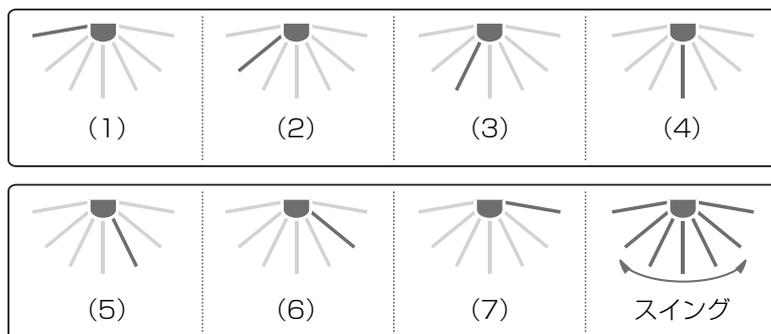
* 左右方向のみフラップがある機種の場合、リモコン上は水平フラップとしての操作となります。



1 「縦フラップ」をタップする
ポップアップ画面が開きます。



2 左右方向の風向をタップして選択する
(1) ~ (7) とスイングから選択できます。



お知らせ

縦フラップには、「フラップロック」機能はありません。

4 設定画面とメニュー一覧

設定画面



1 メイン画面の「☰」をタップする
「設定」画面が表示されます。



2 フリックして設定する項目を選択する

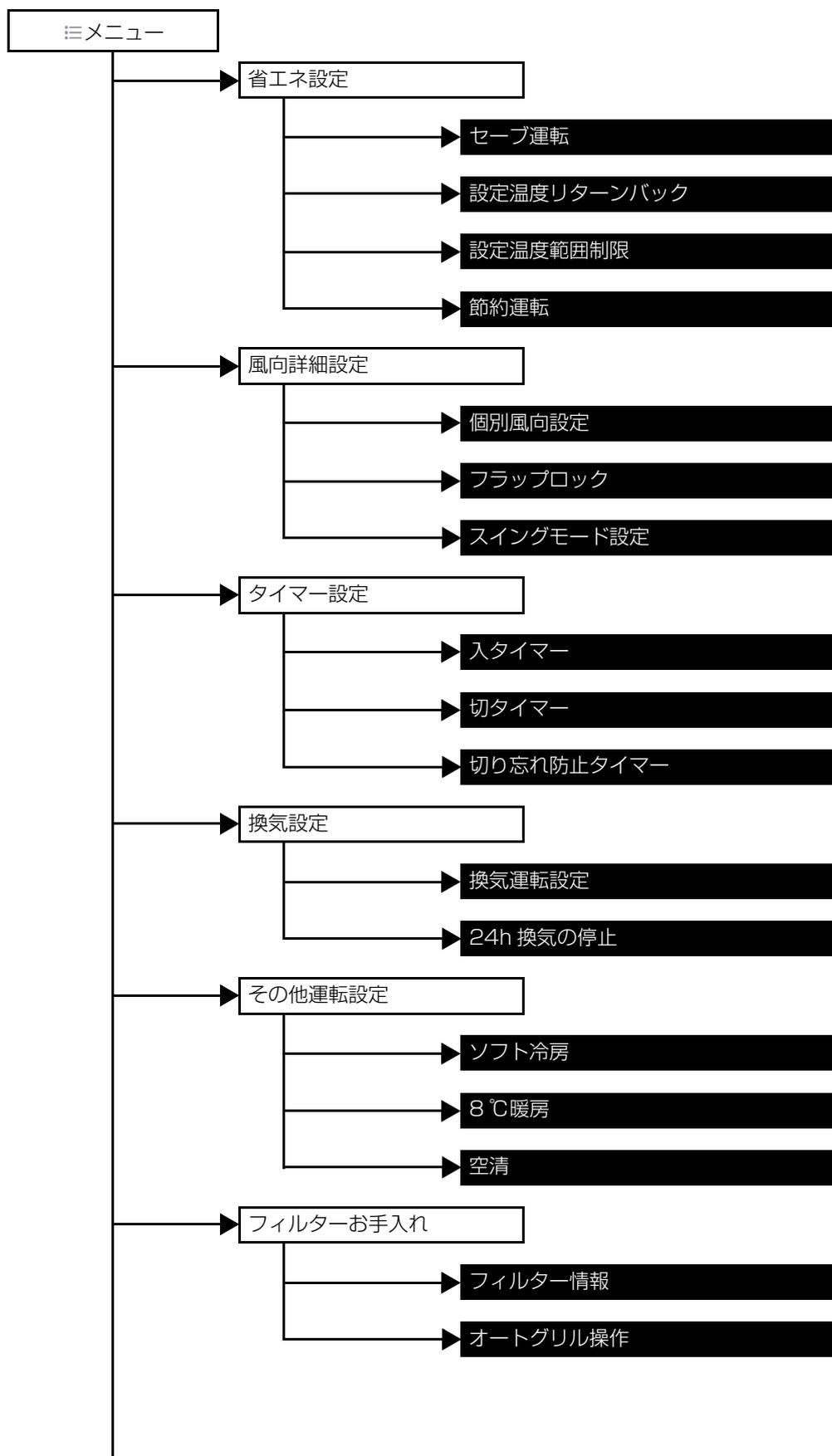


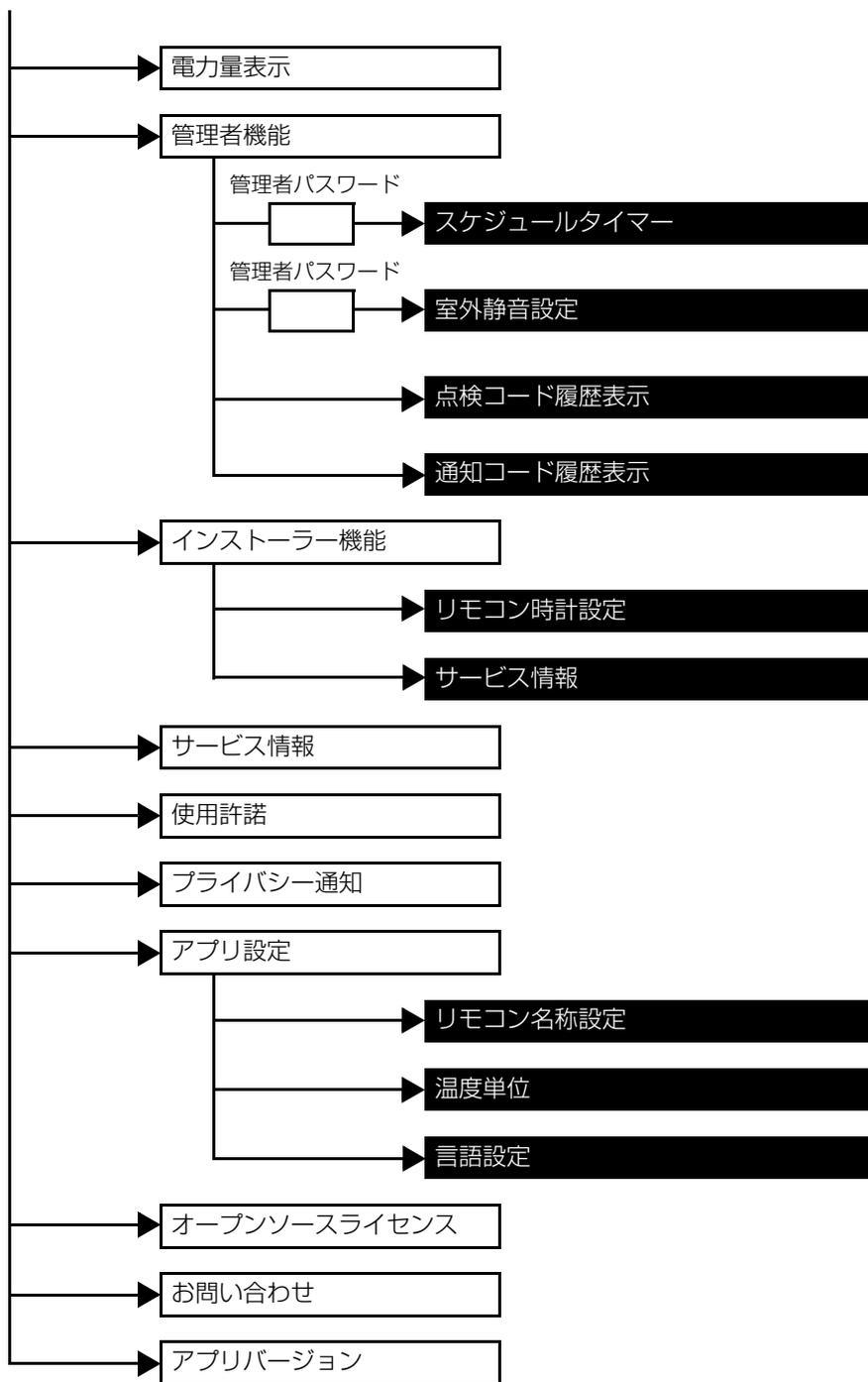
3 設定を変更後「」をタップする

設定を変更すると「」が「」に変わります。

「」をタップすると変更内容を反映して前の画面に戻ります。

メニュー一覧





省エネ設定

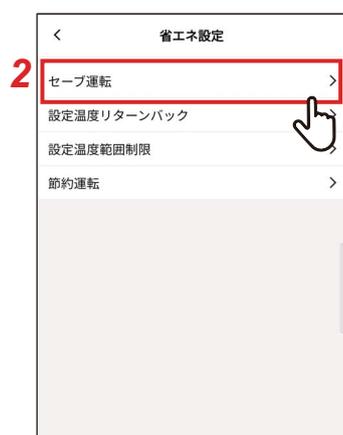
省エネに関連する「セーブ運転」、「設定温度リターンバック」、「設定温度範囲制限」、「節約運転」の設定を行います。

項目	説明
セーブ運転	空調機の能力をおさえた運転を行います。
設定温度リターンバック	設定した温度に自動的に戻します。
設定温度範囲制限	設定できる温度の範囲を制限します。
節約運転	暖め過ぎや冷やし過ぎをおさえた運転を行います。 * 「節約運転」機能のない機種では選択できません。

お知らせ

「セーブ運転」については、ご使用の室内ユニットの取扱説明書もご参照ください。

■ セーブ運転



1 「設定」画面の「省エネ設定」をタップする

2 「セーブ運転」をタップする



3 「」をタップする
「省エネ設定」画面に戻ります。

お知らせ

- 「セーブ運転」は、空調機の能力をおさえた運転を行うため、よく冷えない（暖まらない）場合があります。
- 「子リモコン」と通信している場合は、「セーブ運転」の設定はできません。
- 集中管理リモコンや室外機の設定によっては、「セーブ運転」を設定できない場合があります。

有効／無効

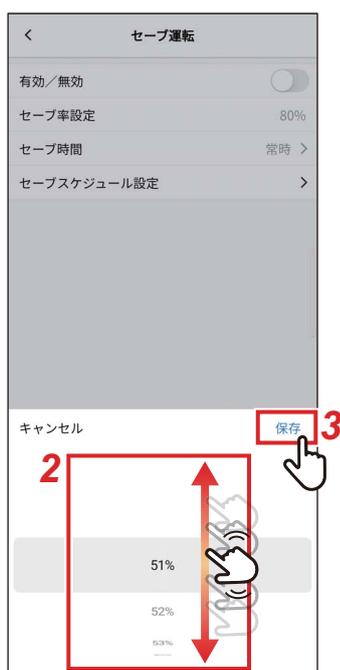


- 1 スイッチで「有効」「無効」を切り換える
「」が「有効」の状態です。

セーブ率設定



- 1 「セーブ率設定」をタップする



- 2 フリックしてセーブ率を選択する
セーブ率は、「51%」～「99%」の範囲で設定できます。数値が低いほど、省エネ効果が高い運転を行います。
- 3 「保存」をタップする
「セーブ運転」画面に戻ります。



「セーブ率」を変更した場合

4 「」をタップする



5 「OK」をタップする

リモコンとの接続を切断して設定を更新します。

リモコン画面で「」が点滅表示します。



6 リモコン画面の「」が消えたら、「」をタップする

リモコンと再接続します。

セーブ時間



1 「セーブ時間」をタップする

2 「常時」または「スケジュール」をタップして選択する

常時	一日中同じセーブ率を設定します。
スケジュール	セーブの有無やセーブ率を、時間ごとに設定します。

「スケジュール」を選択した場合は、「セーブスケジュール設定」の設定が必要です。

3 「<」をタップする

「セーブ運転」画面に戻ります。

お知らせ

「常時」を選択した場合のセーブ率は、「セーブ率設定」で設定してあるセーブ率で運転します。

セーブスケジュール設定



1 「セーブスケジュール設定」をタップする



2 設定するスケジュールの「開始時間」または「終了時間」をタップする
最大4つのスケジュールを設定できます。

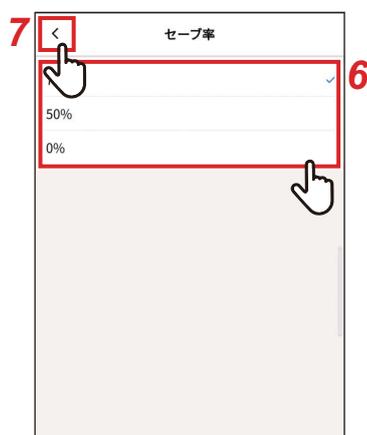


3 フリックして時間を選択する
設定時間は、「0:00」～「23:59」の範囲で1分単位で選択できます。

4 「保存」をタップする
「セーブスケジュール設定」画面に戻ります。



5 設定するスケジュールの「セーブ率」をタップする



6 設定する「セーブ率」をタップして選択する

設定できるセーブ率は、設定した「51%」～「99%」、「50%」、「0%」です。「0%」は停止です。

お知らせ

同じ時間帯に異なるセーブ率を設定した場合は、低い方のセーブ率で運転を行います。

7 「<」をタップする

「セーブスケジュール設定」画面に戻ります。



8 「<」をタップする

「セーブ運転」画面に戻ります。

▼ セーブスケジュール設定のリセット

1 「リセット」をタップする



2 「OK」をタップする

全ての「開始時間」、「終了時間」、「セーブ率」がリセットされます。



■ 設定温度リターンバック



1 「設定」画面の「省エネ設定」をタップする

2 「設定温度リターンバック」をタップする



3 「」をタップする
「省エネ設定」画面に戻ります。

お知らせ

- ・「子リモコン」と通信している場合は、「設定温度リターンバック」の設定はできません。
- ・リモコンで「クール（ウォーム）ピズ設定」が「有効」に設定された場合は、「設定温度リターンバック」は動作しません。

有効／無効



1 スイッチで「有効」「無効」を切り換える

「」が「有効」の状態です。

戻す時間



1 「戻す時間」をタップする



2 フリックして時間を選択する

「10分後」から「120分後」の範囲で10分単位で選択できます。

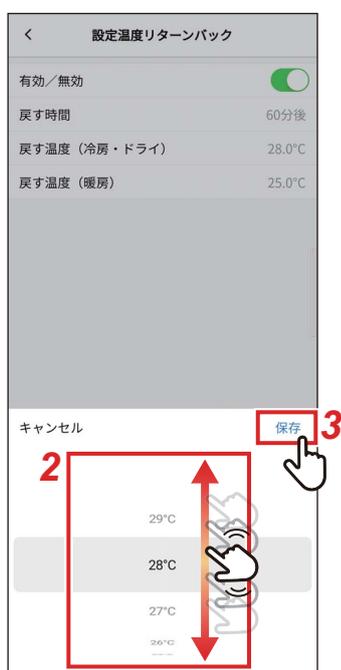
3 「保存」をタップする

「設定温度リターンバック」画面に戻ります。

戻す温度（冷房・ドライ）



1 「戻す温度（冷房・ドライ）」をタップする



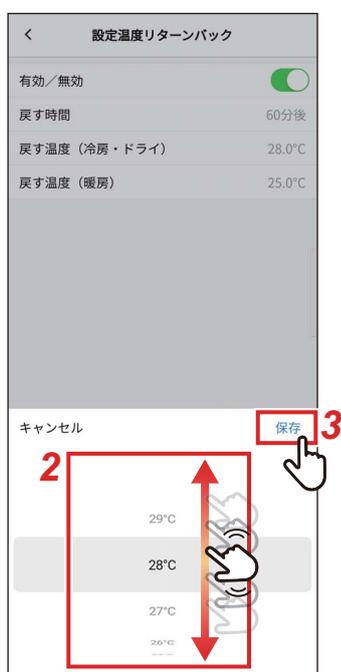
2 フリックして温度を選択する

3 「保存」をタップする
「設定温度リターンバック」画面に戻ります。

戻す温度（暖房）



1 「戻す温度（暖房）」をタップする



2 フリックして温度を選択する

3 「保存」をタップする

「設定温度リターンバック」画面に戻ります。

■ 設定温度範囲制限



1 「設定」画面の「省エネ設定」をタップする

2 「設定温度範囲制限」をタップする



3 設定する運転モードの「上限温度」または「下限温度」をタップする
「冷房」、「暖房」、「ドライ」、「自動」の温度を設定できます。

4 フリックして温度を選択する

5 「保存」をタップする
「設定温度範囲制限」画面に戻ります。



設定温度範囲制限	
上限温度	29°C
下限温度	19°C
暖房	
上限温度	29°C
下限温度	18°C
ドライ	
上限温度	29°C
下限温度	18°C
自動	
上限温度	29°C

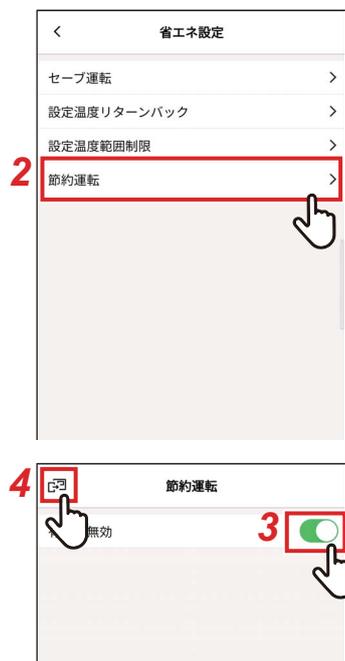
6 「」をタップする

「省エネ設定」画面に戻ります。

お知らせ

- 「上限温度」が「下限温度」を下回っている場合、または「下限温度」が「上限温度」を上回っている場合は、「設定温度範囲制限」は設定できません。
- リモコンで設定した「クール（ウォーム）ビズ設定」が「有効」の場合は、「クール（ウォーム）ビズ設定」が優先されます。
- 以下の場合は「設定温度範囲制限」以外の運転になる場合があります。
 - 1) リモコンが2台接続されていて、2台の「設定温度範囲制限」の設定が異なる場合
 - 2) 集中管理機器から「設定温度範囲制限」を越えた温度が設定された場合

■ 節約運転



1 「設定」画面の「省エネ設定」をタップする

2 「節約運転」をタップする

3 スイッチを「有効」に切り換える
「」が「有効」の状態です。

4 「」をタップする
「省エネ設定」画面に戻ります。

お知らせ

- 過去 20 分間の室温・風量・外気温度などの平均値から、室内の快適性を判断します。
 - 「冷房」：+ 1.5℃ ~ - 1.0℃
 - 「暖房」：- 1.5℃ ~ + 1.0℃
- 設定温度表示は変わりません。
- 運転モードが「冷房」「暖房」「自動」のときに「節約運転」を行います。
- 室内ユニットの機種によっては、設定できない場合があります。
- 「子リモコン」と通信している場合は、「節約運転」の設定はできません。

風向詳細設定

4方向吹き出しタイプの室内ユニットの風向を、吹き出し口ごとに設定できます。

お知らせ

- ・ 室内ユニットの機種によっては、設定できない場合があります。
- ・ 空調機が運転しているときのみ設定できます。

■ 個別風向設定

風向を吹き出し口ごとに設定する



1 「設定」画面の「風向詳細設定」をタップする

2 「個別風向設定」をタップする

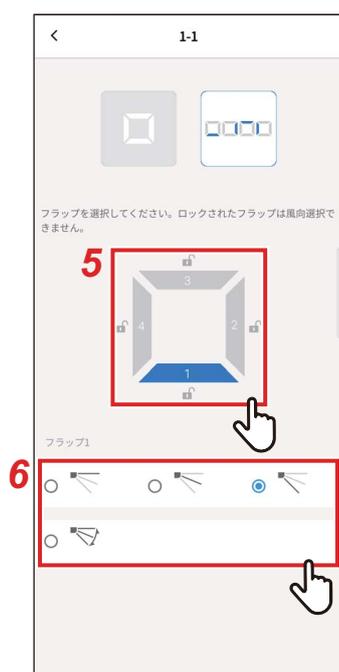


3 設定するユニット番号をタップする

グループ接続（複数の室内ユニットを1つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。



4 「」をタップする



5 設定するフラップをタップして選択する

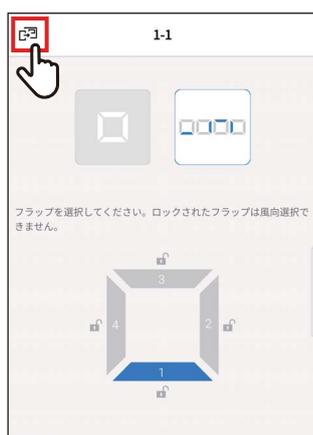
お知らせ

「」が表示されているフラップは設定できません。「フラップロック」設定が行われています。

6 風向を選択する

お知らせ

スイング中に風向を設定すると、スイングは解除されて設定した風向となります。



7 「」をタップする

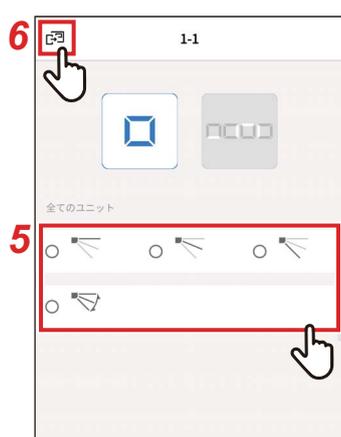
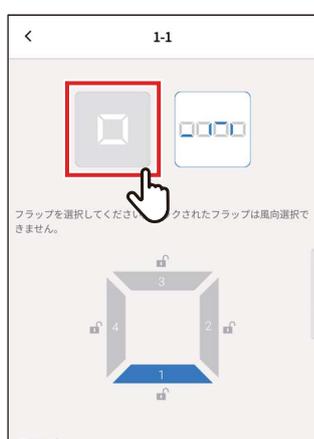
「個別風向設定」画面に戻ります。



8 「」をタップする

「風向詳細設定」画面に戻ります。

風向を一括で設定する



1 「設定」画面の「風向詳細設定」をタップする

2 「個別風向設定」をタップする

3 設定するユニット番号をタップする
グループ接続（複数の室内ユニットを1つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。

4 「」をタップする

5 風向を選択する

お知らせ

スイング中に風向を設定すると、スイングは解除されて設定した風向となります。

6 「」をタップする
「個別風向設定」画面に戻ります。

7 「<」をタップする
「風向詳細設定」画面に戻ります。

■フラップロック

吹出し口ごとにフラップの角度を設定して固定できます。



1 「設定」画面の「風向詳細設定」をタップする

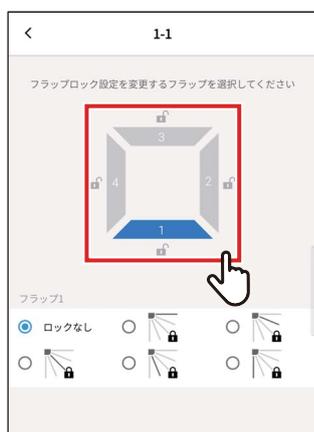
2 「フラップロック」をタップする



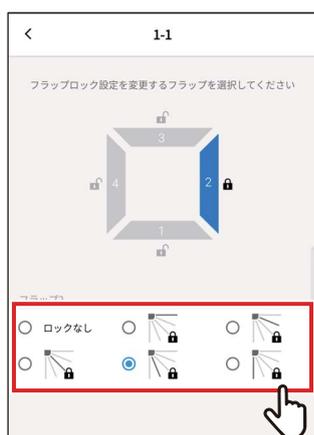
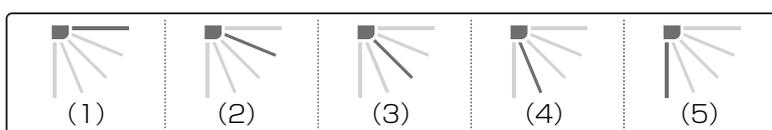
3 設定するユニット番号をタップする

グループ接続（複数の室内ユニットを1つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。

4 設定するフラップをタップして選択する

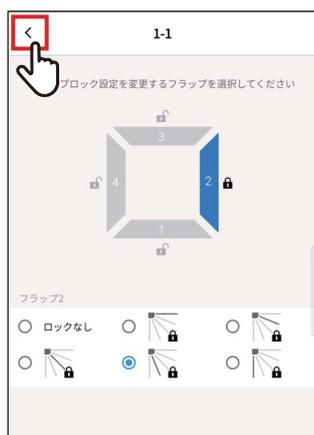


5 ロックする風向をタップして選択する



お知らせ

- 「フラップロック」が設定されている場合は、「」が表示されます。
- 「フラップロック」を解除する場合は、「ロックなし」を選択してください。
- 「冷房」または「ドライ」運転中に、風向(4)、(5)の位置で「フラップロック」を設定すると、結露する恐れがあります。



- 6 「<」をタップする**
「フラップロック」画面に戻ります。



- 7 「戻る」をタップする**



- 8 「OK」をタップする**
リモコンとの接続を切断して設定を更新します。
リモコン画面で「⌂」が点滅表示します。



- 9 リモコン画面の「⌂」が消えたら、「※」をタップする**
リモコンと再接続します。

■ スイングモード設定

スイングの動作を「標準」、「デュアル」、「サイクル」の3種類から選択できます。



1 「設定」画面の「風向詳細設定」をタップする

2 「スイングモード設定」をタップする

3 設定するユニット番号をタップする
グループ接続（複数の室内ユニットを1つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。

4 設定するスイングの動作をタップして選択する

5 「<」をタップする

6 「☑」をタップする

7 「OK」をタップする

リモコンとの接続を切断して設定を更新します。

リモコン画面で「⌘」が点滅表示します。



- 8 リモコン画面の「⌚」が消えたら、「※」をタップする
リモコンと再接続します。

タイマー設定

空調機の運転を開始または停止させるまでの時間を、タイマーで設定できます。

お知らせ

- ・「入タイマー」と「切タイマー」は1回のみ有効です。
- ・以下の場合は、「入タイマー」と「切タイマー」は動作しません。
「入タイマー」と「切タイマー」が無効中、機能設定中、集中管理中（「運転/停止」が禁止の場合）
- ・「子リモコン」と通信している場合は、タイマーの設定はできません。
- ・「入タイマー」と「切タイマー」の設定範囲は、最小30分から最大168時間（7日）までです。
- ・停電時は、「入タイマー」と「切タイマー」の設定が解除されます。（「無効」になります）

■入タイマー

空調機の運転を開始させるまでの時間を、タイマーで設定できます。



1 「設定」画面の「タイマー設定」をタップする

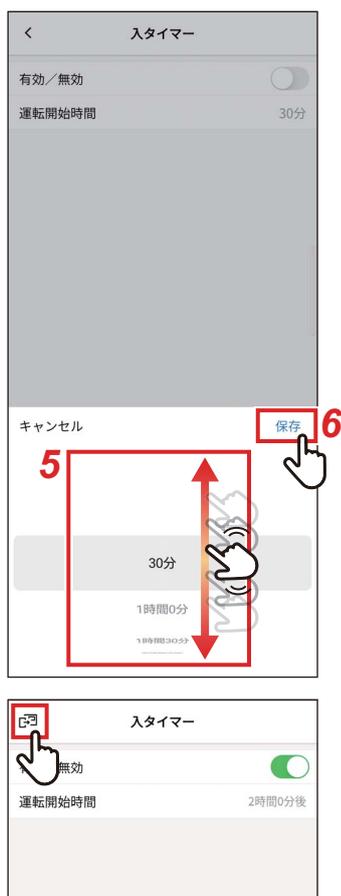
2 「入タイマー」をタップする



**3 スイッチを「有効」に切り換える
「」が「有効」の状態です。**



4 「運転開始時間」をタップする



5 フリックして時間を選択する

「30分」から「7日0時間」の範囲で30分または1時間単位で選択できます。

6 「保存」をタップする

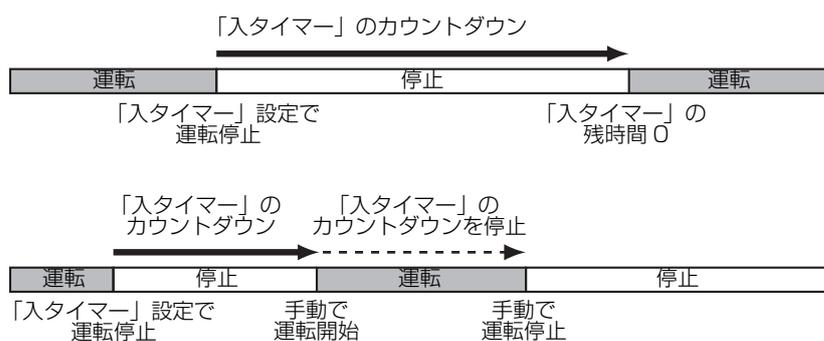
「入タイマー」画面に戻ります。

7 「戻る」をタップする

「タイマー設定」画面に戻ります。

お知らせ

- ・「入タイマー」で設定した時間が経過すると、空調機の運転が開始します。
- ・「入タイマー」を設定した時点で、空調機の運転が停止します。
- ・「入タイマー」のカウントダウン中に空調機の運転が開始した場合は、「入タイマー」は「無効」になります。



■切タイマー

空調機の運転を停止させるまでの時間を、タイマーで設定できます。



1 「設定」画面の「タイマー設定」をタップする

2 「切タイマー」をタップする

3 スイッチを「有効」に切り換える
「」が「有効」の状態です。

4 「運転停止時間」をタップする

5 フリックして時間を選択する
「30分」から「7日0時間」の範囲で30分または1時間単位で選択できます。

6 「保存」をタップする
「切タイマー」画面に戻ります。

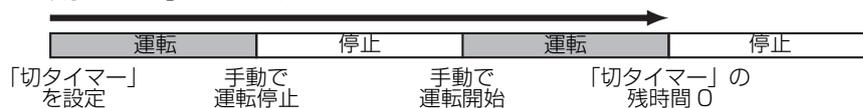


7 「」をタップする 「タイマー設定」画面に戻ります。

お知らせ

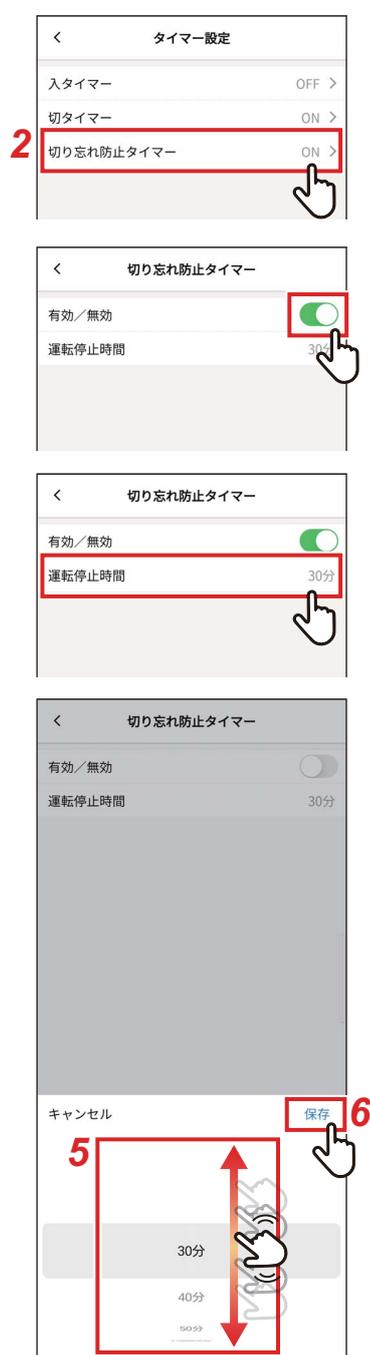
- ・「切タイマー」で設定した時間が経過すると、空調機の運転が停止します。
- ・「切タイマー」で空調機の運転が停止されるまでの間に、空調機の運転が停止または開始されても「切タイマー」のカウントダウンは継続されます。

「切タイマー」のカウントダウン



■ 切り忘れ防止タイマー

空調機の運転開始後、停止させるまでの時間をタイマーで設定できます。



1 「設定」画面の「タイマー設定」をタップする

2 「切り忘れ防止タイマー」をタップする

3 スイッチを「有効」に切り換える
「」が「有効」の状態です。

4 「運転停止時間」をタップする

5 フリックして時間を選択する
「30分」から「4時間0分」の範囲で10分単位で選択できます。

6 「保存」をタップする
「切り忘れ防止タイマー」画面に戻ります。

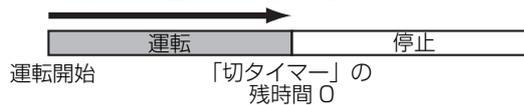


7 「」をタップする 「タイマー設定」画面に戻ります。

お知らせ

- 空調機の運転開始後、設定した時間が経過すると空調機の運転が停止します。

「切り忘れ防止タイマー」のカウントダウン



- 以下の場合は「切り忘れ防止タイマー」は動作しません。
「切り忘れ防止タイマー」無効中、異常中、試運転中、機能設定中、「入タイマー」/「切タイマー」設定中、集中管理中（「運転 / 停止」が禁止の場合）

換気設定

■ 換気運転設定

空調機に連動している全熱交換ユニットの設定ができます。



- 1 「設定」画面の「換気設定」をタップする
- 2 「換気運転設定」をタップする
- 3 「換気量」をタップして選択する
- 4 「換気モード」をタップして選択する
- 5 「」をタップする
「換気設定」画面に戻ります。

■ 24h 換気の停止

24h 換気運転中に 24h 換気を停止できます。



- 1 「設定」画面の「換気設定」をタップする
- 2 「24h 換気の停止」をタップする
- 3 スイッチを「無効」に切り換える
「」が「無効」の状態です。
- 4 「OK」をタップする
- 5 「」をタップする
24h 換気が停止します。

お知らせ

- 室内ユニットの機種によっては、設定できない場合があります。
- 全熱交換ユニットが接続されていない場合や、換気単独操作ができる設定が行われていない場合は設定できません。
- 「換気量」「換気モード」「24h 換気の停止」は当社全熱交換ユニット VN-M*H* シリーズとの組み合わせ時のみ設定できます。詳しくは全熱交換ユニットの取扱説明書をご参照ください。

その他運転設定

お知らせ

室内ユニットまたは室外機の接続機種によっては、設定できない場合があります。

■ソフト冷房

空調機能力抑制とフラップ角度の補正により、冷房時のドラフト感を低減します。



- 1 「設定」画面の「その他運転設定」をタップする
- 2 「ソフト冷房」をタップする
- 3 スイッチを「有効」に切り換える
「」が「有効」の状態です。
- 4 「」をタップする
「その他運転設定」画面に戻ります。

■8℃暖房

夜間の室温の下がりすぎを抑制し、翌朝の立ち上げ時間短縮や朝一のピーク電力が抑制できます。



- 1 「設定」画面の「その他運転設定」をタップする
- 2 「8℃暖房」をタップする
- 3 スイッチを「有効」に切り換える
「」が「有効」の状態です。
- 4 「」をタップする
「その他運転設定」画面に戻ります。

■ 空清

空調機の運転に連動して空気清浄を行います。



- 1 「設定」画面の「その他運転設定」をタップする
- 2 「空清」をタップする
- 3 スイッチを「有効」に切り換える
「」が「有効」の状態です。
- 4 「」をタップする
「その他運転設定」画面に戻ります。

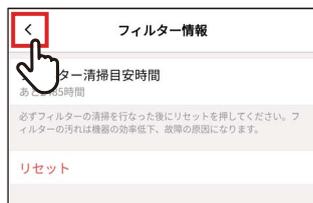
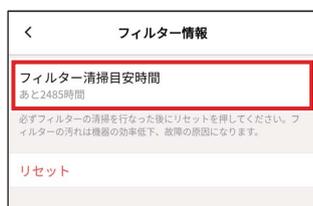
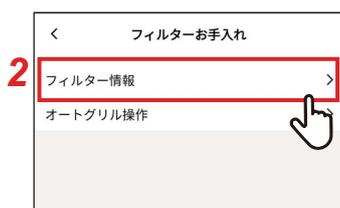
フィルターお手入れ

■ フィルター情報

フィルター掃除までの目安時間を確認できます。

目安時間をリセットすると、リモコンに表示されるフィルターチェックマーク「■!」を消すことができます。

フィルター清掃目安時間を確認する



1 「設定」画面の「フィルターお手入れ」をタップする

2 「フィルター情報」をタップする

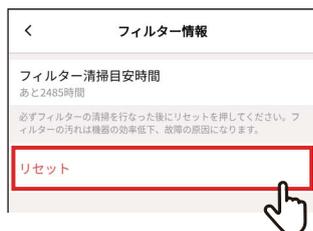
3 「フィルター清掃目安時間」を確認する

4 「<」をタップする
「フィルターお手入れ」画面に戻ります。

お知らせ

- 2台以上の室内ユニットが接続されている場合は、親機の清掃目安時期が表示されます。
- 「フィルター清掃目安時間」の積算時間は、室内ユニットにより異なります。

フィルター清掃目安時間をリセットする



1 「フィルター情報」画面で、「リセット」をタップする



2 「OK」をタップする
「フィルター清掃目安時間」がリセットされます。
「フィルターお手入れ」画面に戻ります。



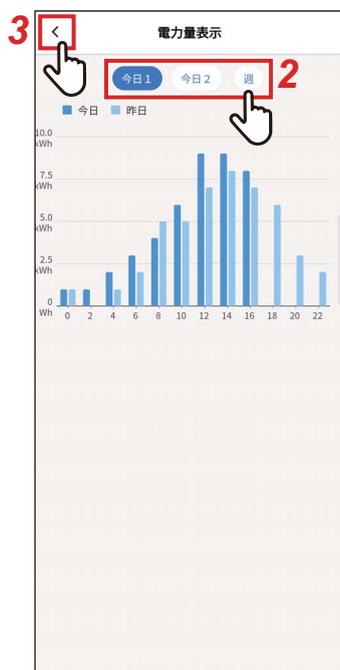
3 「<」をタップする
「設定」画面に戻ります。

お知らせ

「リセット」は、必ずフィルターの掃除を行ったあとに行ってください。

電力量表示

消費電力量をグラフで表示します。(機種によっては表示されません。)



1 「設定」画面の「電力量表示」をタップする

2 表示させたいデータをタップする
「今日 1」、「今日 2」、「週」から選択できます。

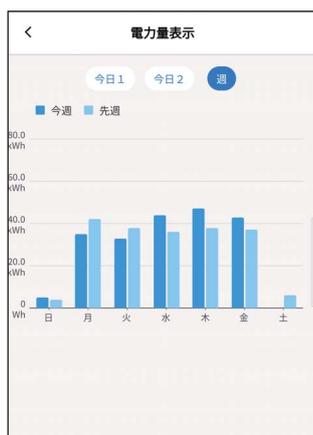
3 「<」をタップする
「設定」画面に戻ります。



「今日 1」
今日と昨日のデータを表示します。



「今日 2」
今日と先週の同じ曜日のデータを表示します。



「週」
今週と先週のデータを表示します。

お知らせ

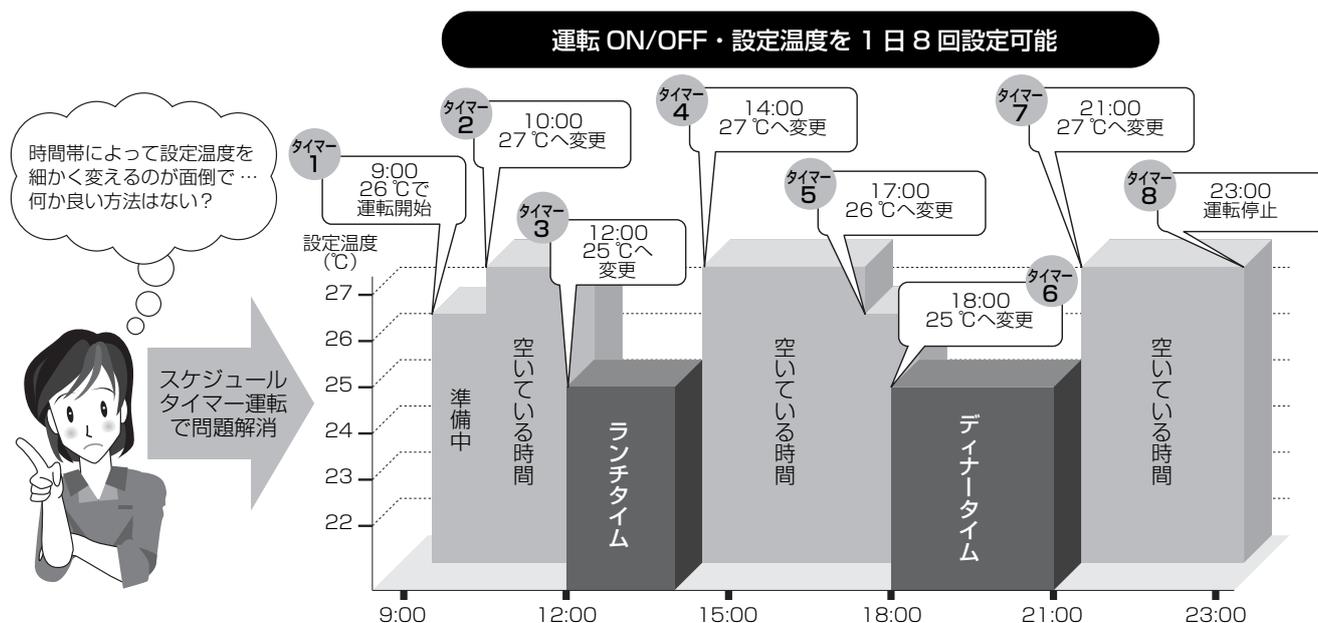
- この機能は、対応する室内機と室外機でのみ使用できます。リモコンに接続されているグループに、対応していない機種や全熱交換ユニット、換気ユニットが含まれている場合はこの機能を使用できません。
- 表示される電力量は簡易的に算出されるため、あくまで目安です。電力量計の読み取り結果とは異なる場合があります。
- 表示される値を契約電力の検討や電力料金の計算には使用しないでください。
- 停電が発生した場合、停電前の最大 30 分までのデータは表示されません。
- 室内ユニットの設定データを確認・変更した場合、その期間のデータが表示されないことがあります。
- 接続先が「子リモコン」の場合は、「電力表示」は表示されません。

管理者機能

■ スケジュールタイマー

1日の運転スケジュールを設定して、そのスケジュールに従って空調機を運転します。

曜日にかかわらず毎日同じスケジュールで運転する「毎日同じ」、曜日ごとに異なるスケジュールで運転する「曜日個別」、スケジュール運転を行わない曜日「休日設定」を設定できます。

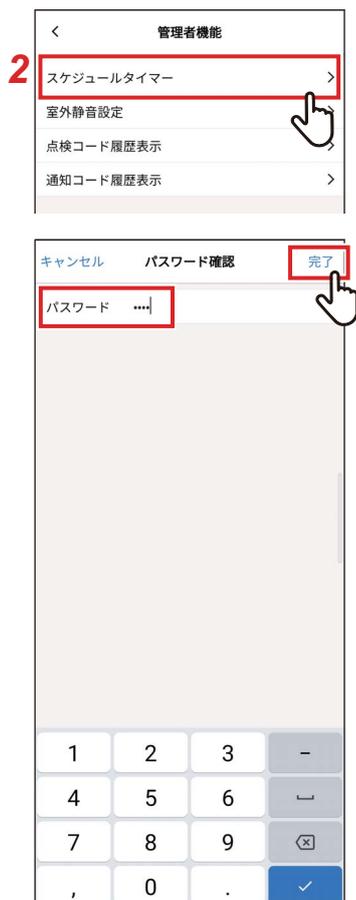


お知らせ

以下の場合、「スケジュールタイマー」は動作しません。

- 「スケジュールタイマー」が「無効」の場合
- 「スケジュールタイマー」の「休日設定」で選択されている曜日に設定する場合
- 「切タイマー」「入タイマー」が「有効」の場合
- リモコンの時計が点滅している場合（時計が未設定の場合）
- 異常中
- 試運転中
- 機能設定中
- タイマー設定中およびタイマー動作中
- 集中管理中（「運転 / 停止」が禁止の場合）

パスワードを入力する



- 1 「設定」画面の「管理者機能」をタップする
- 2 「スケジュールタイマー」をタップする
- 3 「パスワード」(数字4桁)を入力して「完了」をタップする
「スケジュールタイマー」画面が開きます。

お知らせ

- 「パスワード確認」画面は、管理者パスワードが設定されている場合のみ表示されます。
- 管理者パスワードはリモコンで設定します。

有効／無効



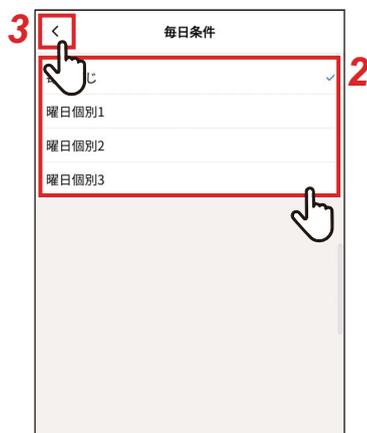
- 1 スイッチで「有効」「無効」を切り換える
「」が「有効」の状態です。

毎日条件

スケジュールの条件を設定できます。



1 「毎日条件」をタップする



2 設定する条件をタップして選択する

毎日同じ	曜日にかかわらず毎日同じスケジュールを設定できます。
曜日個別	曜日ごとに異なるスケジュールを設定できます。 1週間分のスケジュールを3つ登録できます。

3 「<」をタップする

「スケジュールタイマー」画面に戻ります。

毎日同じ詳細設定

曜日に関わらず同じスケジュールを設定できます。



1 「毎日同じ詳細設定」をタップする



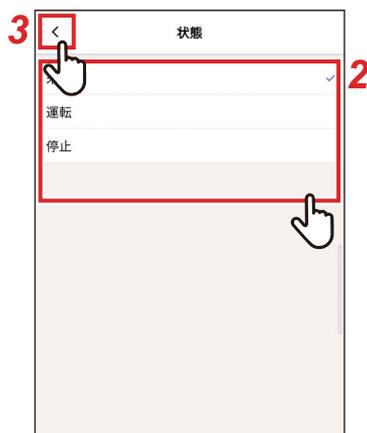
2 スケジュールを設定する

最大8つのスケジュールを設定できます。

3 「☐」をタップする

「スケジュールタイマー」画面に戻ります。

▼ 状態



1 設定するスケジュール番号の「状態」をタップする

2 設定する状態をタップして選択する

3 「<」をタップする
「毎日同じ詳細設定」画面に戻ります。

お知らせ

- ・「状態」画面は、機種や設定により表示が異なる場合があります。「運転」と「停止」が設定できる場合と、運転モードと「停止」が選択できる場合があります。
- ・「運転」と「停止」が選択できる場合は、前回運転時の運転モードとなります。

▼ 時間



1 設定するスケジュール番号の「時間」をタップする

2 フリックして時間を選択する
設定時間は、「0:00」～「23:59」の範囲で1分単位で選択できます。

3 「保存」をタップする
「毎日同じ詳細設定」画面に戻ります。

▼ 温度



1 設定するスケジュール番号の「温度」をタップする



2 フリックして温度を選択する

3 「保存」をタップする
「毎日同じ詳細設定」画面に戻ります。

▼リセット



1 設定したスケジュールをリセットする場合は、「リセット」をタップする



2 「OK」をタップする
「毎日同じ詳細設定」画面に戻ります。

曜日個別詳細設定

曜日ごと異なるスケジュールを設定できます。

1 曜日個別詳細設定をタップする



2 設定するスケジュールの曜日をタップする



3 設定するスケジュールの「状態」、「時間」、「温度」を設定する

各曜日ごとに、最大8つのスケジュールを設定できます。



4 「戻る」をタップする

「スケジュールタイマー」画面に戻ります。

▼コピー

設定したスケジュールを別の曜日にコピーできます。



1 コピーする曜日をタップする



2 「このスケジュールをコピーします」をタップする



3 コピー先の曜日をタップする

選択した曜日にスケジュールがコピーされます。

▼リセット



1 リセットする曜日をタップする



2 「リセット」をタップする



3 「OK」をタップする

選択した曜日のスケジュールがリセットされます。

休日設定



1 「休日設定」をタップする



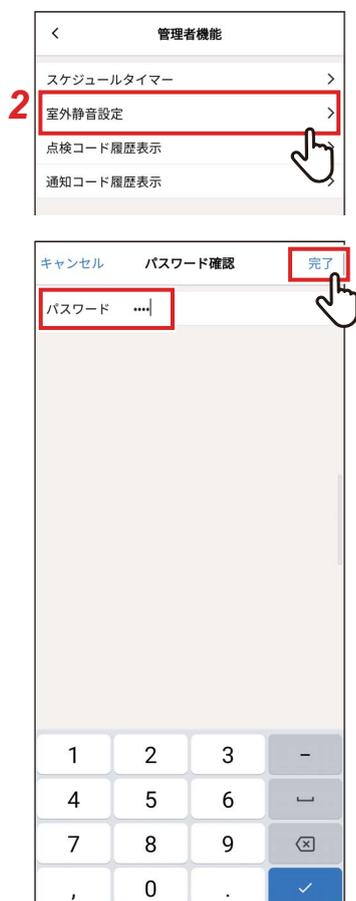
2 休日に設定する曜日をタップして選択する

3 「<」をタップする

「スケジュールタイマー」画面に戻ります。

■ 室外静音設定

パスワードを入力する



- 1 「設定」画面の「管理者機能」をタップする
- 2 「室外静音設定」をタップする
- 3 「パスワード」(数字4桁)を入力して「完了」をタップする
「室外静音設定」画面が開きます。

お知らせ

- ・「パスワード確認」画面は、管理者パスワードが設定されている場合のみ表示されます。
- ・管理者パスワードはリモコンで設定します。

有効／無効



- 1 スイッチで「有効」「無効」を切り換える
「」が「有効」の状態です。

騒音レベル



1 「騒音レベル」をタップする

2 レベルを選択する

運転音の大きさ | レベル 1 < レベル 2 < レベル 3

お知らせ

- ・ 接続機種によってはメニューに表示されず、設定できない場合があります。
- ・ 詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

静音開始時間 / 静音停止時間



1 「静音開始時間」または「静音停止時間」をタップする

2 フリックして時間を選択する

「0:00」～「23:59」の範囲で1分単位で選択できます。

3 「保存」をタップする

「室外静音設定」画面に戻ります。

お知らせ

- ・ 「静音開始時間」と「静音停止時間」が同じ時間に設定された場合は、24時間静音運転を行います。
- ・ 「室外静音設定」は、静音性を優先した運転を行うため、よく冷えない（暖まらない）場合があります。

■点検コード履歴表示

過去 10 件の点検コードの、発生ユニットと発生日時を確認できます。



1 「設定」画面の「管理者機能」をタップする

2 「点検コード履歴表示」をタップする



3 ユニット番号をタップする

グループ接続（複数の室内ユニットを 1 つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。

点検コードの履歴が表示されます。



お知らせ

- 点検コードは、各ユニットごとに 10 件まで保存が可能です。
- 各ユニットの履歴が 10 件を超す場合は、古いデータから順に自動で消去されます。
- 同じ点検コードが繰り返し発生している場合は、最初に発生した日時を表示します。

■通知コード履歴表示

過去 10 件の通知コードの、発生ユニットと発生日時を確認できます。



1 「設定」画面の「管理者機能」をタップする

2 「通知コード履歴表示」をタップする



3 ユニット番号をタップする

グループ接続（複数の室内ユニットを1つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。

通知コードの履歴が表示されます。



お知らせ

- 通知コードは、各ユニットごとに 10 件まで保存が可能です。
- 各ユニットの履歴が 10 件を超過する場合は、古いデータから順に自動で消去されます。
- 同じ通知コードが繰り返し発生している場合は、最初に発生した日時を表示します。

インストーラー機能

■ リモコン時計設定

リモコンの時計をスマートフォンの時計と同期できます。



1 「設定」画面の「インストーラー機能」をタップする

2 「リモコン時計設定」をタップする



3 「OK」をタップする

リモコンの時計がスマートフォンの時計と同期されます。

お知らせ

- ・ リモコンとスマートフォンを接続すると、自動的にリモコンの時計がスマートフォンの時計と同期されます。
- ・ 電波障害などにより時計が自動で同期されなかった場合は、再度「リモコン時計設定」でリモコンとスマートフォンの時計を同期させてください。

■ サービス情報

「連絡先」と、「室内機」と「室外機」の形名と製造番号をリモコンに登録します。



1 「設定」画面の「インストーラー機能」をタップする

2 「サービス情報」をタップする



3 設定するユニット番号をタップする

グループ接続（複数の室内ユニットを1つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。



4 サービス情報を入力する

5 「☒」をタップする

「サービス情報登録」画面に戻ります。

お知らせ

- ・「室内機」「室外機」に形名と製造番号が保存されている場合は、形名と製造番号を手動で入力できません。
- ・連絡先に登録できるのは電話番号のみです。
- ・「子リモコン」と通信している場合は、サービス情報の登録はできません。

サービス情報

サービス情報を確認できます。



1 「設定」画面の「サービス情報」をタップする

2 ユニット番号をタップする

グループ接続（複数の室内ユニットを1つのグループとして接続）が行われている場合は、設定するユニットを選択してください。

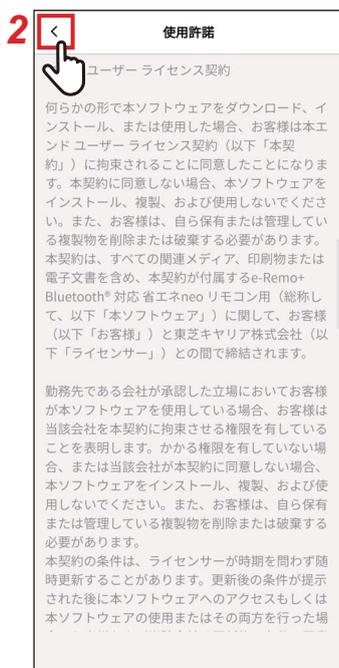
リモコンに登録されている「連絡先」と、「室内機」と「室外機」の形名と製造番号を確認できます。

3 「<」をタップする

「サービス情報」画面に戻ります。

使用許諾

e-Remo+ の使用許諾です。内容をご確認の上、ご利用ください。



1 「設定」画面の「使用許諾」をタップする

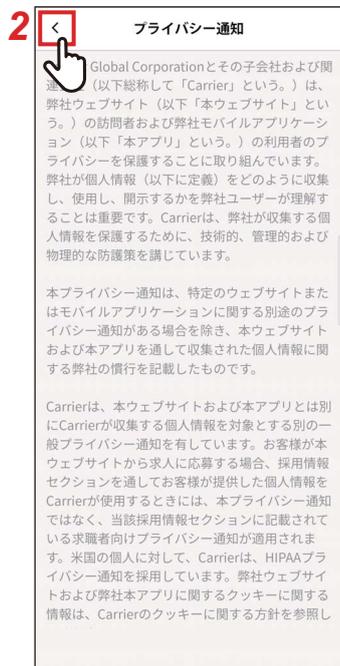
使用許諾が表示されます。

2 「<」をタップする

「設定」画面に戻ります。

プライバシー通知

e-Remo+ のプライバシー通知です。内容をご確認の上、ご利用ください。



1 「設定」画面の「プライバシー通知」をタップする

プライバシー通知が表示されます。

2 「く」をタップする

「設定」画面に戻ります。

アプリ設定

■ リモコン名称設定



1 「設定」画面の「アプリ設定」をタップする

2 「リモコン名称設定」をタップする

3 変更するリモコン名称をタップする

4 リモコン名称を入力して「完了」をタップする

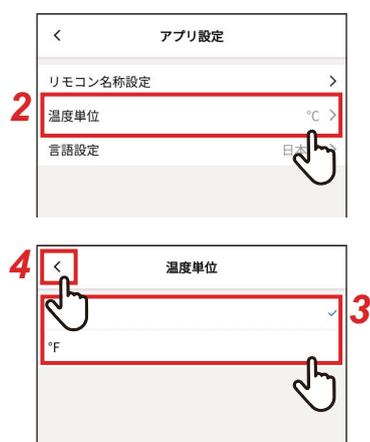
5 「<」をタップする
「アプリ設定」画面に戻ります。

お知らせ

- 設定した「リモコン名称」は、本アプリ内のみで通用する名称です。
- すでに設定されている「リモコン名称」を重複して使用することはできません。

■ 温度単位

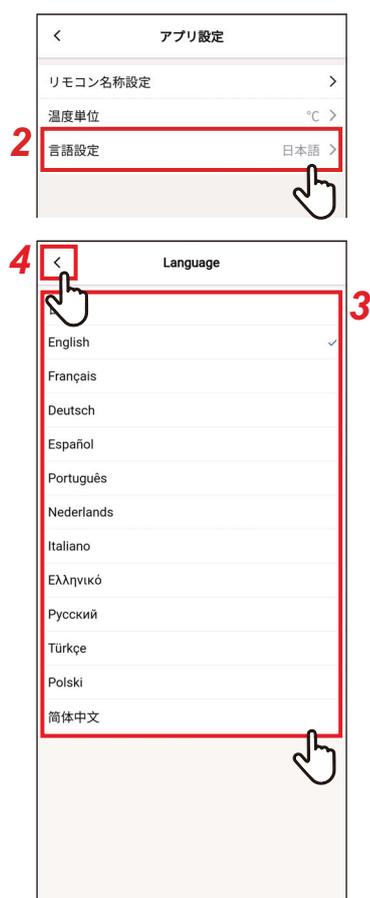
摂氏・華氏を切り換えられます。



- 1 「設定」画面の「アプリ設定」をタップする
- 2 「温度単位」をタップする
- 3 設定する温度単位をタップして選択する
- 4 「<」をタップする
「アプリ設定」画面に戻ります。

■ 言語設定

表示言語を切り換えられます。



- 1 「設定」画面の「アプリ設定」をタップする
- 2 「言語設定」をタップする
- 3 設定する言語をタップして選択する
- 4 「<」をタップする
「アプリ設定」画面に戻ります。

オープンソースライセンス



- 1 「設定」画面の「オープンソースライセンス」をタップする
- 2 「オープンソースライセンス」を確認する
- 3 「←」をタップする
「設定」画面に戻ります。

お問い合わせ

日本キャリアへのお問い合わせ、ご質問の連絡先です。内容をご確認の上、ご利用ください。

Carrier

ホーム > お問い合わせ > 日本キャリアへのお問い合わせ・ご質問・安全点検のご連絡

日本キャリアへのお問い合わせ・ご質問・安全点検のご連絡

- 日本キャリアへのお問い合わせ・ご質問・安全点検のご連絡及び登録されたご本人の個人情報に関するお問い合わせはこの下記の入力フォームで受け付けております。
- お問い合わせいただく前に、[お問い合わせをいただく前のご注意](#)をお読みください。

※の項目は必須入力項目です。

業務でのお問い合わせの場合は「所属企業・団体名」と「部署名」も必ずご記入ください。

お名前 ※
例: 鈴木 太郎

お名前 (ふりがな) ※
例: すずき たろう

お問い合わせ区分 ※
 個人 業務

国名・地域名
日本

郵便番号

- 1 「設定」画面の「お問い合わせ」をタップする
日本キャリアへのお問い合わせ、ご質問、安全点検の連絡方法が表示されます。

アプリバージョン

1 「設定」画面の「アプリバージョン」を確認する

設定	
リモコン設定	
省エネ設定	>
風向詳細設定	>
タイマー設定	>
換気設定	>
その他運転設定	>
フィルターお手入れ	>
電力量表示	>
管理者機能	>
インストーラー機能	>
サービス情報	>
アプリ情報	
使用許諾	>
プライバシー通知	>
アプリ設定	>
オープンソースライセンス	>
お問い合わせ	>
アプリバージョン	1.2.0

5 付録

トラブルシューティング

症状	原因	対策	ページ
Bluetooth 接続ができない。	リモコンの Bluetooth 設定が無効になっている。	リモコンのメニュー画面より、Bluetooth 設定を有効にしてください。詳細はリモコンの Bluetooth 機能の取扱説明書をご参照ください。	-
	スマートフォンの Bluetooth 機能の設定が OFF になっている	スマートフォンの Bluetooth 機能の設定を ON にしてください。	-
	別のスマートフォンがすでに接続されている。	接続されているスマートフォンを切断してから、接続しなおしてください。	11
	スマートフォンとリモコンの距離が離れすぎている。	リモコンとスマートフォンの距離を 10m 以内にして接続してください。	-
	2.4GHz 帯の電磁波が発生する機器（電子レンジ、無線 LAN 機器など）が近くにある。	電磁波が発生するものを、リモコンとスマートフォンから離してください。	-
空調機の操作、情報取得ができない。	スマートフォンが Bluetooth 信号をリモコンに送っていない。	スマートフォンの Bluetooth 機能が正しく設定されているか確認してください。	11
	スマートフォンで操作した機能が、リモコンまたは空調機で制限されている。	ご使用のリモコンまたは空調機の、機能の有無または設定を確認してください。	-
	スマートフォンとの接続が切断された。	再接続を行ってください。	14
	スマートフォンとリモコンの距離が離れすぎている。	リモコンとスマートフォンの距離を 10m 以内にして操作してください。	-
	2.4GHz 帯の電磁波が発生する機器（電子レンジ、無線 LAN 機器など）が近くにある。	電磁波が発生するものを、リモコンとスマートフォンから離してください。	-
ペアリング履歴が削除された。	リモコンが 8 台以上のスマートフォンとペアリングしたため、ペアリング情報が削除された。	リモコンは、7 台のスマートフォンとのペアリング履歴を保存できません。8 台目をペアリングすると、登録日時が最も古いペアリング情報が削除されます。	-

日本キャリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地